

栃木県観光月報

2026年6月号



本物の
出会い
栃木

Discover your Tochigi

編集：公益社団法人 栃木県観光物産協会

〒320-0033 栃木県宇都宮市本町3-9 本町合同ビル1階

TEL 028-623-3213 FAX 028-623-3942

とちぎ旅ネット <https://www.tochigiji.or.jp/>

トピックスー栃木の夏まつりー

- P 1 山あげ祭〔那須烏山市〕2026年7月24日（金）～7月26日（日）
- P 3 第110回記念足利花火大会〔足利市〕2026年8月1日（土）
- P 5 真岡の夏まつり荒神祭（こうじんさい）〔真岡市〕
2026年7月24日（金）～7月26日（日）
- P 7 真岡市夏祭大花火大会〔真岡市〕2026年7月25日（土）

まつり・イベント情報

- P 8 みかもハーブフェスタ 2026〔佐野市〕2026年6月6日（土）～6月21日（日）
- P 9 初夏の絶景スポット！八方ヶ原「つつじパーク&バスライド」無料運行〔矢板市〕
2026年5月23日（土）・5月24日（日）・5月30日（土）・5月31日（日）
- P 11 あしかがフラワーパーク
「Blue & White Garden（花菖蒲&あじさいまつり）」〔足利市〕
2026年6月6日（土）～7月5日（日）
- P 13 とちぎあじさいまつり〔栃木市〕2026年6月12日（金）～6月28日（日）
- P 15 第32回芭蕉の里くろばね紫陽花まつり〔大田原市〕
2026年6月20日（土）～7月5日（日）
- P 17 あじさい祭り〔益子町〕【予定】2026年6月24日（水）～7月25日（土）
- P 19 八坂祭（天王祭）2026年7月11日（土）～7月12日（日）

各種情報

- P 2 0 まつり・イベント一覧（6月）
- P 2 9 まつり・イベント一覧（7月）
- P 3 5 まつり・イベント一覧（8月）
- P 4 2 とちぎわんぱく公園イベント情報
- P 4 5 那須平成の森フィールドセンター 特別プログラム
- P 4 7 とちぎ花センターイベント情報
- P 4 8 夏の花情報
- P 4 9 観光農園情報・体験情報
- P 5 0 アユ釣り解禁情報・観光やな情報

※先月資料提供しました観光月報5月号のP4、P5に掲載の『初夏の絶景スポット！八方ヶ原「つつじパーク&バスライド」無料運行』〔矢板市〕につきまして、開花状況により開催日程を下記のとおり変更となりましたので、お知らせいたします。

記

観光月報5月号

P4、P5

『初夏の絶景スポット！八方ヶ原「つつじパーク&バスライド」無料運行』〔矢板市〕の日程

【変更前】5月30日（土）・5月31日（日）・6月6日（土）・6月7日（日）

→ 【変更後】5月23日（土）・5月24日（日）・5月30日（土）・5月31日（日）

※観光月報6月号P9、P10に再掲

編集：公益社団法人栃木県観光物産協会（担当：観光課 石川 隆）
〒320-0033 栃木県宇都宮市本町3-9 本町合同ビル1階
TEL 028-623-3213 E-mail kankou@tochigiji.or.jp

※資料内の文字及び画像データをご入用の際は、お手数ではございますが、ご連絡をくださいますようお願い申し上げます。

公益社団法人栃木県観光物産協会入会の御案内

当協会は、栃木県における観光及び県産業製品の振興に関する事業を行い、公共の福祉の増進と地域の活性化に寄与することを目的とした団体です。

当協会設立の趣旨に御賛同いただき、御入会くださいますよう御案内申し上げます。

お問い合わせ

公益社団法人栃木県観光物産協会 観光課

e-mail : kankou@tochigiji.or.jp

https://www.tochigiji.or.jp/pdf/organization/202007/kaiin_annai.pdf

※当月報掲載のまつり・イベント情報に関し、開催中止・延期・内容変更などが生じる場合がございます。

最新の情報につきましては、お手数をお掛けいたしますが、お問い合わせ先へご確認くださいますようお願い申し上げます。

トピックスー栃木の夏まつりー

山あげ祭〔那須烏山市〕

～必見！全国でも類を見ない絢爛豪華な野外歌舞伎！～

国指定重要無形民俗文化財の「烏山の山あげ行事」は1560（永禄3）年から460年以上の伝統を誇り、全国でも類を見ない絢爛豪華な野外歌舞伎舞踊として、毎年7月の第4土曜日を含む金曜日、土曜日、日曜日の3日間で開催されます。この「烏山の山あげ行事」が2016年12月1日、全国の国指定重要無形民俗文化財である祭礼行事「山・鉦・屋台行事」のひとつとして、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。

期間中、若衆は地元の特産である「烏山和紙」に山水を描いた、高さ10メートルにもなる「はりか山」などを奥行き約100メートルの路上にあげ、舞台装置を設置します。この山を背景に、踊り子が常磐津の三味にのり美しい舞を披露します。木頭（指揮者）の拍子木を合図に、舞台背景が千変万化する仕掛けの数々は見事です。芸題は「将門」や「戻橋」などが披露されます。

一つの舞台が終わると次の場所に舞台を移動し、一日に数回、所作狂言が行われます。この一連の作業を行うには約150人の若衆が必要とされ、山があげられる場面のその糸乱れぬ団体行動による舞台装置の組立・解体は迫力満点です。期間中は数多くの露店も出店し、多くの観客で賑わいます。

- 開催期間 2026年7月24日（金）～7月26日（日）
＜毎年7月の第4土曜日を含む金・土・日の3日間開催＞
- 開催場所 旧烏山町市街地（那須烏山市）
- 料金 有料栈敷席設置予定（料金未定）
※昨年度参考：一般席1,000円、特別席（事前予約制）10,000円
- アクセス
電 車：JR 烏山線烏山駅から徒歩約5分～30分（公演場所により異なります）
※烏山線は、Suica等の交通系ICカードのご利用可能エリア外です。
紙のきっぷを事前にお買い求めの上ご乗車ください。
車：東北自動車道宇都宮ICから約50分
北関東自動車道宇都宮上三川ICから約50分
常磐自動車道那珂川ICから約60分
- 駐車場 約1,000台
- 問い合わせ ■平日：山あげ祭実行委員会（那須烏山市商工観光課）TEL 0287-83-1115
■土・日・祝日：那須烏山市観光協会 TEL 0287-84-1977



山あげ祭特設サイト

※開演日程、場所、栈敷席の料金、シャトルバスの運行等詳細については決定次第、順次ホームページ（QRコード参照）上で公開予定となります。

第 110 回記念足利花火大会〔足利市〕

～1903 年に始まった栃木県内最古の伝統ある花火大会～

足利夏まつりのクライマックスを飾る「足利花火大会」は、1903（明治 36）年に開始された伝統ある大会で、今年で 123 年、110 回を数えます。伝統と歴史に加え、質、量とも関東屈指の大会として知られ、毎年約 50 万人の観覧者が関東一円から集い、多くの人に親しまれています。

スターマインを中心に恒例の尺玉や 5 号玉の連続打ち上げなど約 2 万発の花火が打ち上げられる他、ドローンショーを実施予定。フィナーレの総延長 800 メートルの「大ナイアガラ」と「ワイドスターマイン」の競演は圧巻です。

市の中心部で行なわれることから交通アクセスにも優れ、一部事前予約制の有料駐車場と無料駐車場があります。

また、足利花火大会前夜祭として 7 月 30 日（木）・31 日（金）の 2 日間、「ヤングヤング夏祭り」も足利商工会議所で開催され、お化け屋敷や縁日、プロレスイベントが予定されています。

- 開催日時 2026 年 8 月 1 日（土）19:15～20:50 [予定]
<毎年 8 月第 1 土曜日に開催>
※荒天の場合は翌日 8 月 2 日（日）に順延
- 開催場所 渡良瀬川沿い（田中橋下流河川敷）（栃木県足利市伊勢南町）
※会場付近は 17:30～21:00 まで交通規制となります。
- 打ち上げ数 約 20,000 発
- アクセス 電 車：JR 両毛線足利駅から徒歩約 5 分
東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約 10 分
車：東北自動車道佐野藤岡 IC から約 30 分
北関東自動車道足利 IC から約 15 分
- 駐車場情報 公共施設等を仮設駐車場として無料開放予定（6,300 台）
- 注意事項 万が一、不発玉等を発見した場合は、不発玉等には絶対に触れずに、速やかに付近の足利花火大会実行委員会スタッフ、または足利花火大会実行委員会（足利商工会議所 TEL 0284-21-1354）までご連絡ください。
- 問い合わせ 足利花火大会実行委員会（足利商工会議所）TEL 0284-21-1354



真岡の夏まつり荒神祭（こうじんさい）〔真岡市〕

～真岡が熱い3日間！～

真岡市最大のイベント「真岡の夏まつり荒神祭（こうじんさい）」が7月24日（金）～26日（日）までの3日間、行われます。昨年は3日間で約18万人の人出で賑わいました。

初日の7月24日（金）は、夏祭りの出陣式に当たる「出御（しゅつぎょ）祭・宮出し・町会渡し」が大前（おおさき）神社で行われます。出御祭には多くの人参加し、神輿（みこし）渡御（とぎょ）や屋台巡行の安全、五穀豊穰、疫病退散、産業発展を祈ります。宮出し後は町会渡しが行われ、神輿や屋台が市内を練り歩きます。

2日目の7月25日（土）には、市内中心部を歩行者天国にし、「お祭り広場」が開催されます。本社・荒宮神輿をはじめ、子供神輿、各地域神輿、中学生の手作り御輿など20数基の神輿の渡御、8台の山車・屋台、多くのお囃子等が祭りに華を添えます。

夜は「神輿の川渡御」とともに、市役所東側の五行川河畔で「真岡の夏まつり大花火大会」が行われます。花火は神輿が入水してから打ち上げられ、打ち上げ場所が観覧場から近いいため打ち上げの瞬間も見ることができ大迫力です。全国有数の約15,000発の花火大会です。

最終日の7月26日（日）は、伝統を漂わせる宮入行列と勇壮な宮入渡御が行われるとともに、山車屋台のお囃子やぶっつけが行われます。

○開催期間 2026年7月24日（金）～7月26日（日）

■7月24日（金）

出御祭・宮出し（大前神社）

各町内渡御（市内中心部）

■7月25日（土）

お祭り広場（田町交差点周辺）

神輿川渡御（五行川）

大花火大会（市役所東側五行川河畔）19:30～21:00

■7月26日（日）

神輿各町内渡御（市内中心部）

宮入献灯（宮通り入口～大前神社）

○開催場所 大前神社（栃木県真岡市東郷937）・

真岡市役所周辺（栃木県真岡市荒町）・真岡市内中心部

○アクセス 電車：真岡鐵道真岡駅から徒歩約15分

車：北関東自動車道真岡ICから約10分

○駐車場情報 台数：市内に約35ヶ所（約3,500台） 料金：無料

○問い合わせ 真岡市商工観光課 TEL 0285-83-8135



真岡市夏祭大花火大会〔真岡市〕

～大迫力！目前で打ち上げる 15,000 発の花火～



神輿（みこし）の川渡御（とぎょ）の明かり取り（照明の代わり）をきっかけに始まった真岡市の花火大会も今年で 54 回目を迎え、約 15,000 発という全国有数の規模にまで発展し、毎年 18 万人を超える人出で賑わいます。

花火は神輿が入水してから打ち上げられ、打ち上げ場所が観覧場から近いいため打ち上げの瞬間も見ることができ大迫力です。

花火会場のすぐ近くで、8 台の山車屋台、20 数基の神輿、中学生の手作り御輿、お囃子などが集まる「お祭り広場」も開かれます。

- 開催日時 2026 年 7 月 25 日（土）19:30～21:00
※荒天の場合は 7 月 27 日（月）に延期
- 開催場所 真岡市役所東側の五行川沿い（栃木県真岡市荒町）
- 打ち上げ数 約 15,000 発 [予定]
- アクセス 電 車：真岡鐵道真岡駅から徒歩約 15 分
車 ：北関東自動車道真岡 IC から約 10 分
- 駐車場情報 台数：市内に約 35 ヶ所（約 3,500 台） 料金：無料
※詳細は真岡市ホームページをご確認ください。
- 問い合わせ 真岡市商工観光課 TEL 0285-83-8135

まつり・イベント情報

みかもハーブフェスタ 2026〔佐野市〕

～みかもハーブ園でハーブの香りと、やすらぎの時間を～



みかもハーブ園では、6月初旬から7月下旬にかけて、ラベンダーをはじめとする色とりどりのハーブが園内を彩ります。この見頃の時期に合わせて「みかもハーブフェスタ 2026」を開催します。

期間中は、ハーブ園ガイドツアーやクイズラリー、プチワークショップなど、見て・触れて・香って楽しめる企画が盛りだくさんです。

初夏の風を感じながら、香りあふれるひとときを過ごしに、ぜひみかも山公園ハーブ園・香楽亭へお越しください。

- 開催期間 2026年6月6日（土）～6月21日（日）9:30～16:00
- 開催場所 みかもハーブ園・香楽亭（栃木県佐野市黒袴町 621）
- 入園料 無料
- 参加費 無料：クイズラリー、ハーブティー試飲会
有料：プチワークショップ、ハーブ園ガイドツアー（当日受付）
※平日開催の香楽亭各講座（有料）は事前申し込みが必要です。
期間中の土日にフラワートレイン・香楽亭で合計 1,000 円以上お買い上げのお客様はお楽しみ抽選会に参加できます。（商品無くなり次第終了）
- アクセス 電車：JR 両毛線岩舟駅からタクシーで約 10 分（約 5.5km）
車：東北自動車道佐野藤岡 IC から約 4.6km
- 駐車場 台数：西口駐車場 普通車 385 台 大型 20 台 料金：無料
- 問い合わせ みかも山公園・香楽亭 TEL 0283-24-6152

初夏の絶景スポット！

八方ヶ原「つつじパーク&バスライド」無料運行〔矢板市〕

初夏の訪れとともに、矢板市の八方ヶ原では色鮮やかなレンゲツツジが5月下旬から6月中旬にかけて見頃を迎えます。

毎年、開花のピークを迎える週末の大間々駐車場周辺は、多くのお客様で賑わい、大変混雑します。

そこで、訪れた皆様に安全・快適に大自然の絶景を満喫していただけるよう、自家用車の乗り入れを一部制限し、「山の駅たかはら」からツツジの名所である「大間々駐車場」を結ぶ無料ピストンバスを運行いたします。

渋滞や駐車待ちのストレスなく、スムーズにアクセスできる便利なバスをぜひご利用いただき、高原を彩る美しいツツジをお楽しみください！

■「つつじパーク&バスライド」運行概要

○運 行 日

2026年5月23日（土）・5月24日（日）・5月30日（土）・5月31日（日）

※レンゲツツジの開花状況により、1週間前倒しで実施することになりました。

※少雨決行ですが、前日（金曜日）夕方の天気予報により荒天が予想される場合は、安全のため中止となる場合があります。

○運 行 時 間 8:00～15:00（約20分間隔でピストン運行予定）

○運行ルート 山の駅たかはら⇄大間々駐車場

○料 金 無料

○事 前 申 込 不要（どなたでもお気軽にご乗車できます）

○ア ク セ ス 山の駅たかはら まで
東北自動車道矢板ICから約40分
東北自動車道矢板北スマートICから約30分

○問い合わせ （一社）矢板市観光協会 TEL 0287-47-4252

■お車でお越しのお客様へのお願い

- ・開花時期の土日は、大間々への上り口や周辺駐車場に交通誘導員（警備員）を配置し、車両通行の調整と案内を行います。
- ・混雑緩和のため、バス以外の車両は「山の駅たかはら」へのご駐車をお願いする予定です。皆様の安全な移動環境確保へのご協力をお願いいたします。
- ・バス運行中以外で起きた事故等について、主催者は責任を負いかねます。自然の中での散策となりますので、安全には十分お気をつけください。



★観光月報5月号訂正箇所

先月資料提供しました観光月報5月号のP4、P5に掲載の『初夏の絶景スポット！八方ヶ原「つつじパーク&バスライド」無料運行』〔矢板市〕につきまして、開花状況により開催日程を下記のとおり変更となりましたので、お知らせいたします。

初夏の絶景スポット！八方ヶ原「つつじパーク&バスライド」無料運行〔矢板市〕の日程

【変更前】 5月30日（土）・5月31日（日）・6月6日（土）・6月7日（日）

【変更後】 5月23日（土）・5月24日（日）・5月30日（土）・5月31日（日）

あしかがフラワーパーク

「Blue & White Garden（花菖蒲&あじさいまつり）」〔足利市〕

～200,000本の花菖蒲と1,500株のあじさいの共演！～

あしかがフラワーパークで「Blue & White Garden（花菖蒲&あじさいまつり）」が6月6日（土）～7月5日（日）まで開催されます。

200,000本の花菖蒲と1,500株のあじさいが織りなす、清涼感溢れる青と白の世界が現れます。花菖蒲の見頃は6月上旬～下旬頃、あじさいの見頃は6月上旬～7月上旬頃です。

期間中、あじさいやユリの球根の特売、夏の花壇苗のセールなどが行われます。

また、栃木県民の日企画としてさまざまなイベントが行われるほか、栃木県民のお客様は6月12日（金）、6月13日（土）、6月14日（日）、6月15日（月）が入園料無料になります。免許証や学生証などをチケット売場に提示頂くと無料で入園券を発行いたします。

- 開催期間 2026年6月6日（土）～7月5日（日）
 - 6月21日（日）まで 9:00～17:30
 - 6月22日（月）～ 10:00～17:00※最終チケット販売は閉園の30分前までとなります。
- 開催場所 あしかがフラワーパーク（栃木県足利市迫間町607）
- 入園料 大人600円～1,000円 子供（4歳～小学生）300円～500円
※花の咲き具合により料金は変動します。
- アクセス 電車：JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩約3分
車：北関東自動車道足利ICから15分
東北自動車道佐野藤岡ICから18分
- 駐車場情報 台数：大型バス40台、普通車300台 料金：無料
- 問い合わせ あしかがフラワーパーク TEL 0284-91-4939



■花菖蒲



■あじさい

とちぎあじさいまつり〔栃木市〕

～1,000 段の階段を鮮やかに彩るあじさい～

6月12日（金）～6月28日（日）までの17日間、太平山あじさい坂で「とちぎあじさいまつり」が開催されます。

西洋あじさいをはじめ、額あじさい、山あじさいなど約2,500株のあじさいが太平山神社表参道、約1,000段の石段の両側に咲きそろいます。

これらのあじさいは、1974（昭和49）年にライオンズクラブが植樹したのが始まりで、見頃は6月中旬～6月下旬です。石段はこの山で産出する石を使った「のづら積み」で、信徒の労力と寄進によるものです。

また、期間中にはあじさい坂周辺や市街地の栃木市観光交流館（蔵なび）で様々なイベントを同時開催します。

○開催期間 2026年6月12日（金）～6月28日（日）

○開催場所 太平山あじさい坂（栃木市平井町）

○アクセス 電車：JR 両毛線栃木駅・東武日光線栃木駅から関東バス国学院行きで約15分終点下車徒歩約5分

車：東北自動車道栃木ICから約15分

○駐車場情報

①あじさい坂駐車場・②あじさい坂周辺駐車場

有料（まつり期間中：駐車協力金500円）

※駐車場有料時間は9:00～17:00です。

9:00時点で駐車されている車両も有料となります。

※駐車券は1回限り有効です。

③大曲駐車場：無料 ※バスの駐車可能

④謙信平駐車場：無料

※バスは、大曲駐車場（無料）をご利用ください。

大曲駐車場でお客車を降ろし、あじさい坂のふもとでお客車を乗車させるなどのご協力をお願いいたします。

※バスは、混雑回避や安全確保のため、栃木カントリークラブ側からの一方通行にご協力ください。

道幅が狭くバス同士のすれ違いが難しいため、国学院栃木高校側からの通行はご遠慮ください。

○問い合わせ （一社）栃木市観光協会 TEL 0282-25-2356



第 32 回芭蕉の里くろばね紫陽花まつり〔大田原市〕

～満開の紫陽花が一面に咲き誇る光景は圧巻の一言！～

花の公園として親しまれている黒羽城址公園とその周辺に植栽されている約 6,000 株のアジサイの開花に合わせて「芭蕉の里くろばね紫陽花まつり」を開催します。公園内の橋上から堀跡沿いにアジサイを展望できます。

期間中は、会場内の味彩（あじさい）広場に、テントやキッチンカーが並び、黒羽のグルメをお楽しみいただけます。

また、本丸エリアにあるステージでは、地元の方々による郷土芸能や園児の発表会などのステージイベントが行われます。

アジサイの見頃は6月中旬から7月上旬にかけてで、期間中にアンブレラ（雨傘）スカイや風車の装飾も行われます。

- 開催期間 2026年6月20日（土）～7月5日（日）
 9:00～17:00（各種イベント・飲食店ブース等）
 ※アンブレラスカイやフォトスポットは6月20日（土）からアジサイ
 開花中は開催
- 開催場所 黒羽城址公園（栃木県大田原市前田）
- 料 金 無料（一部イベント有料）
- アクセス 電 車：JR 宇都宮線西那須野駅から関東バス五峰の湯線で約 40 分
 「大雄寺入口」下車徒歩約 10 分
 JR 東北新幹線那須塩原駅から大田原市営バス雲巖寺線で約 40 分
 「黒羽支所」下車徒歩約 15 分または
 「大雄寺入口」下車徒歩約 10 分
 車 ：東北自動車道矢板 IC から約 45 分
 東北自動車道西那須野塩原 IC から約 35 分
- 問い合わせ 黒羽商工会（土日祝日を除く）TEL 0287-54-0568
 大田原市観光協会 TEL 0287-54-1110



あじさい祭り〔益子町〕【予定】

～かわいい稚児がアジサイを奉納～

色とりどりのあじさいが咲き誇る太平（たへい）神社で、恒例の「あじさい祭り」が行われます。

初日の6月24日（水）には、4人の稚児が巫女に扮し、「献花祭」が行われます。「献花祭」は、自然の恵みに感謝し、無病息災を祈願する神事で、春夏秋冬一年の四季を表す4人の稚児が願いをこめて、白・ピンク・紫色のあじさいを神前に奉納します。また、同日「献燈講社祭」が執り行われます。

6月27日（土）は大祓式・夏越祭が行われ、境内に作られた茅の輪を3度くぐり、罪・穢れ・災いを祓い清め、下半期に向けての弥栄を祈ります。また、境内の400個以上の提灯は、夏祭り・益子祇園祭が終了する7月25日（土）まで点灯されます。

○開催期間 2026年6月24日（水）～7月25日（土）

■献花祭：6月24日（水）

■献燈講社祭：6月24日（水）

■大祓式・茅の輪くぐり：6月27日（土）

■夏越祭：6月27日（土）

○開催期間 太平神社（あじさい公園内）（栃木県芳賀郡益子町益子）

○アクセス 電 車：真岡鐵道益子駅から徒歩約10分

JR 宇都宮線宇都宮駅から関東バス益子行きで約70分

「鹿島神社前」下車徒歩約1分

車：北関東自動車道桜川筑西ICから約20分

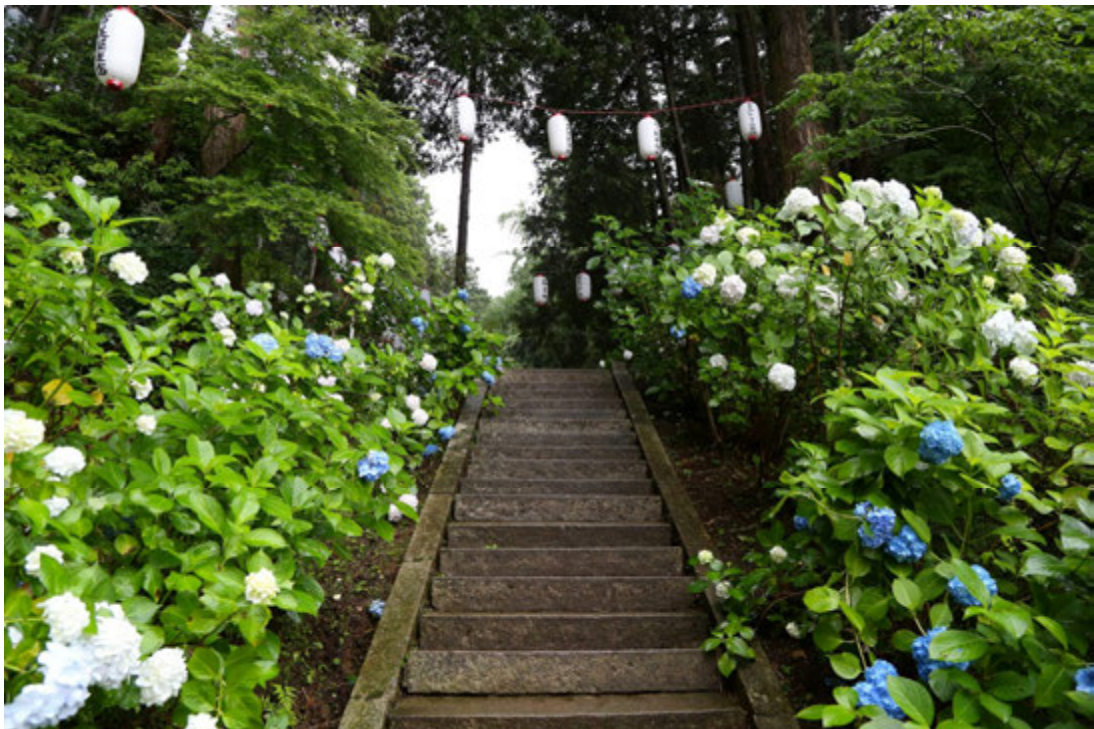
北関東自動車道真岡ICから約25分

○問い合わせ 【祭事のこと】 鹿島神社 TEL 0285-72-6221

【祭事以外のこと】 益子町観光協会 TEL 0285-70-1120



■ 献花祭



■ あじさい公園

八坂祭（天王祭）

～約1トンの神輿を担いで町を練り歩く！～



八坂神社の祭神は素戔鳴尊（すさのおのみこと）で、特に人の体力が衰える夏場に向け伝染病などが流行しないよう、無病息災を願うお祭りです。通称大天王様と呼ばれる約1トンの神輿を担いで練り歩きます。

また、町内から10台を超える屋台や神輿が練り出され、多くの出店も立ち並び大勢の人で賑わいます。特に、2日目の夜8時を過ぎると、神輿や屋台が一堂に集まり、神輿をもむ姿やお囃子同士のぶつけ合いなど、祭りならではの勇壮さは圧巻です。

- 開催期間 2026年7月11日（土）～7月12日（日）
 - 出御祭：2026年7月11日（土）
 - 還御祭：2026年7月12日（日）
- 開催場所 壬生町蘭学通り（「壬生駅入口」交差点から「大師町南」交差点）を中心とした地域
※両日とも16:00～22:00で交通規制が行われる区間があります。
- アクセス 東武宇都宮線壬生駅から徒歩約3分
※両日とも16:00～22:00まで蘭学通りで交通規制が行われます。
- 問い合わせ 壬生町観光協会 TEL 0282-81-1844

まつり・イベント情報（6月）

1. 初山祭（ペタンコまつり）〔足利市〕

無病息災、無事成長を祈願する奇祭「初山祭」が男浅間（おとこせんげん）（上の宮）と女浅間（おんなせんげん）（下の宮）で毎年山開きの6月1日に行われます。この祭りは300年以上も前から始められたといわれ、足利市の重要民俗文化財に指定されています。その昔、洪水・疫病・飢饉で多くの子供が苦しんだ時、この神社が祀られている山から龍がのぼり子供たちが救われたことから始まったという伝説があります。

祭りの当日、この一年の間に生まれた赤ちゃんを連れて参拝し御朱印（男女で形が異なります）を額に押ししてもらい、無病息災、開運を祈願します。男の子は高い山の男浅間に、女の子は低い山の女浅間へ参拝します。神前で赤ちゃんの額に神社の御朱印をペタンと押すことから「ペタンコまつり」の名で親しまれています。

男の子は「さくらの花びらの中に浅間神社」、女の子は「角印（2センチメートル角）の中に浅間神社」の御朱印を押します。おとなしく御朱印を押される子もいれば、驚いて泣き出してしまう子もいます。また、この日に販売される絵馬には伝説の龍が描かれており、疫病除け・悪水除けにご利益があるとされています。

- 開催日時 2026年6月1日（月）8:00頃～17:00 <毎年同日開催>
- 開催場所 浅間神社（栃木県足利市田中町230）
- 料金 御朱印：700円／絵馬：500円
お札：1,500円／うちわ：300円／お守り：500円
講（お札・ご朱印・絵馬・うちわ1枚）：2,500円
- アクセス 電車：JR 両毛線足利駅から徒歩約20分（車で約7分）
東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約10分（車で約3分）
車：北関東自動車道足利ICから約15分
東北自動車道佐野藤岡ICから約30分
- 駐車場情報 台数：100台 料金：無料
- 問い合わせ 浅間神社社務所（小堀宮司）TEL 0284-22-4472

2. のんびり軽登山にチャレンジ！半月山トレッキング〔日光市〕

半月山は中禅寺湖の南に位置し、高低差が約630mの登山を楽しめます。山頂近くの展望台からの眺めが絶景で、中禅寺湖と男体山をはじめ、奥日光を一望することができます。

のんびりと湖畔を歩き、そこから半月山へと登り、展望台、山頂を目指す行程です。ガイドが、歩き方や山の登り方はもちろん、事前の装備などわかりやすくご案内いたします。登山を始めたばかりの方、少し長い時間歩いてみたい！という方におすすめです。

ちょうど奥日光の新緑が美しさを増す時期です。景色を楽しみながらリフレッシュしたい方もぜひご参加ください。

- 開催日時 2026年6月6日（土）8:30～15:00
※天候等で多少前後する場合があります。
- 集合場所 歌ヶ浜第一駐車場

- 参加費 一律お1人8,800円 ※事前オンライン決済
- 対象 10歳以上（アップダウンのある登山道を6時間程度歩ける方）
※小学生以下のお子様のご参加は、必ず事前にご相談ください。
- 定員 10名程度
- 申込 https://www.nikko-nsm.co.jp/tourlist_d.html?0:377
- アクセス 電車：JR日光駅・東武日光駅から東武バス中禅寺温泉行きまたは
湯元温泉行きで「中禅寺温泉」下車徒歩約20分
車：日光宇都宮道路清滝ICから約30分
- 駐車場情報 あり 有料
- 問い合わせ 日光自然博物館 TEL 0288-55-0880

3. 本物のリゾートでトワイライト ヨガ体験！【日光市】

本物のリゾート、旧イタリア大使館別荘を貸切利用！インストラクター指導の下でヨガを体験します。インストラクターはインド政府公認プロフェッショナルヨガ検定取得の本物。

今回のヨガ体験では、初めての方でも無理なくでき、経験者の方にはじっくりと楽しんでいただけるよう基本的なポーズを中心とした内容でヨガを楽しんでいただきます。

サンセットからトワイライトに至るマジックアワーを堪能しましょう！

イタリア菓子のプチギフト付きです。

- 開催日時 2026年6月6日（土）16:30～19:30 [予定] ※荒天中止
- 集合場所 歌ヶ浜第一駐車場（解散）
- 参加費 お1人6,000円（お土産スコーン付き）※事前オンライン決済
- 対象 小学生以上
- 定員 20名（最少催行人数6名）
- 申込 https://www.nikko-nsm.co.jp/tourlist_d.html?0:651
- アクセス 電車：JR日光駅・東武日光駅から東武バス中禅寺温泉行きまたは
湯元温泉行きで「中禅寺温泉」下車徒歩約20分
車：日光宇都宮道路清滝ICから約30分
- 駐車場情報 あり 有料
- 問い合わせ 日光自然博物館 TEL 0288-55-0880

4. 日光だいきくまつり【日光市】※詳細未定

日光二荒山神社の主祭神・大己貴命（おおなむちのみこと）の別名は大国主命（おおくにぬしのみこと）で、昔からだいきく様と呼ばれ、招福、繁盛、縁結びの神様として親しまれています。古事記に出てくるだいきく様が火事にあった時、ねずみが安全な場所に導いて助けてあげたというお話があります。

日光二荒山神社でも、6月、12月を除く毎月第2土曜日を「だいきく参りの日」として、境内の大国殿にお参りする縁日を開いています。

「だいきくまつり」は、毎年6月第1土曜日、日曜日の2日間にわたり開催され、農産物から食物・日用雑貨・美術工芸品などの店が軒を連ねます。だいきく様のご利益をお受けいただくため、大国殿での参拝の仕方も「打出の小槌」を振り、それぞれの願い事を祈願するも

のです。

- 開催期間 2026年6月6日(土)～7日(日) <毎年6月第1土曜日・日曜日開催>
10:00～15:00頃
- 開催場所 日光二荒山神社(栃木県日光市山内2307)
- アクセス 電車: JR日光駅・東武日光駅から東武バス中禅寺温泉行きまたは
湯元温泉行きで約7分「西参道入口」下車徒歩約10分
車: 日光宇都宮道路日光ICから約15分
- 問い合わせ 日光二荒山神社 TEL 0288-54-0535

5. 平家大祭〔日光市〕

今なお平家落人の伝説が残る湯西川温泉ならではの祭り「平家大祭」が6月6日(土)～7日(日)まで開催され、平家に関する催しが繰り広げられ、いにしへの栄華がよみがえります。

6月6日(土)に行われる前夜祭では、上臈(じょうろう)道中が繰り広げられ、絢爛豪華な衣装をまとった太夫が夜の湯西川温泉街を練り歩きます。

6月7日(日)には平家の里で、上臈(じょうろう)参拝や薩摩琵琶演奏、太鼓演奏などの宴が行われます。

- 開催期間 2026年6月6日(土)～6月7日(日)

- 開催時間

■6月6日(土) 前夜祭

20:15 壺太郎 太鼓演奏(湯西川地区センター)

20:30 上臈(じょうろう)道中(湯西川温泉街)

■6月7日(日)

平家大祭

10:00 赤間神宮神事(平家の里伝習館)

大祭の宴(平家の里伝習館)

10:45 赤間神宮 蘭陵王の舞

11:00 平 桜子 薩摩琵琶演奏①

11:30 Ren(レン) ケーナ演奏①

12:00 おさるランド&アニタウン 伝統芸能猿まわし

12:30 壺太郎 太鼓演奏①

13:00 上臈(じょうろう)参拝

(平家ゆかりの姫君をしのばせる、優雅で華やかな赤間神宮への参拝)

14:00 Ren(レン) ケーナ演奏②

14:30 平 桜子 薩摩琵琶演奏②

15:00 壺太郎 太鼓演奏②

15:30 終宴

※演目は天候状況により変更または中止になる場合があります。

※「平家絵巻行列」は実施いたしません。それに伴い、姫役や侍役の募集はありません。

- 開催場所 湯西川温泉・平家の里(栃木県日光市湯西川1042)

- アクセス 電車：野岩鉄道会津鬼怒川線湯西川温泉駅から湯西川温泉行きバスで約 25 分
約 25 分 終点「湯西川温泉」下車すぐ
車：日光宇都宮道路今市 IC から国道 121 号経由で約 60 分

○問い合わせ

平家大祭実行委員会事務局（日光市湯西川地区センター）TEL 0288-98-0026
平家の里 TEL 0288-98-0126

6. 名草ホタルまつり【足利市】

栃木県足利市北部の自然豊かな名草地区に「ゲンジボタルの里」があり、6月6日（土）～21日（日）まで「名草ホタルまつり」が開催されます。

1988（平成元）年にほたるの保存と再生活動が評価されて環境庁（現在は環境省）から「ふるさと生きものの里 100 選」に認定されました。

ゲンジボタルは午後 7 時 30 分頃から飛び始め、午後 9 時頃まで鑑賞できます。蒸し暑く雨の降らない夜に多く見られ、約 1,000 匹ものホタルが夜空に舞う姿は幻想的です。

名草上町自治会館（江保地橋付近）や名草中町自治会館（セミナーハウス付近）では、観賞場所（自然発生）の案内をしています。ホタルまつり期間中は例年売店が出て、地元の新鮮な野菜、かき氷、和菓子等の販売も行われ、楽しくホタルを観賞することができます。

- 開催期間 2026 年 6 月 6 日（土）～6 月 21 日（日）
○開催場所 名草下町ホタル養殖池、及び名草川沿い（一部）
○アクセス 電車：JR 両毛線足利駅から車で約 25 分
東武伊勢崎線足利市駅から車で約 30 分
車：北関東自動車道足利 IC から約 15 分
※カーナビは、足利市名草下町 752 で設定してください。

- 駐車場情報 ホタル観賞用駐車場は、この隣になっています。
駐車場は無料ですが、「ほたる募金」への協力をお願いいたします。

- 問い合わせ 名草公民館 TEL 0284-41-9977

7. だいや日曜市【日光市】

資源の再利用を促進することで循環型社会の形成に寄与するとともに、地域住民の交流の場としてフリーマーケットを開催しています。

多彩な出品者が集まり、不要品や手作り品など様々なアイテムが並びます。キッチンカーも出店し、家族や友人と楽しめるイベントです。

- 開催日時 2026 年 6 月 7 日（日）・6 月 21 日（日）10:30～16:00
○開催場所 日光だいや川公園（栃木県日光市瀬川 844）
○アクセス 電車：東武日光線今市駅から徒歩約 20 分
車：日光宇都宮道路今市 IC から約 10 分
○問い合わせ 日光だいや川公園管理事務所 TEL 0288-23-0111

8. 益子陶芸美術館「栃木県文化功労者受章記念 環境陶芸の地平 藤原郁三」【益子町】

「陶壁」とは陶素材による壁面装飾で、戦後に登場し、主に 1970 年代から多く用いられる

ようになった名称です。

本展では、一昨年に栃木県文化功労者となった、益子を拠点に活動する陶壁作家、藤原郁三（1946～）の仕事を紹介します。

これまで手がけた作品は、全国約 700 箇所にも及びます。

藤原が取り組む陶壁作品「列、合、重、動、集、表出、面、相、立」について、写真や図面、模型を中心にご覧いただきます。

○開催期間 2026年6月7日（日）～8月23日（日）9:30～17:00（入館は16:30まで）

○開催場所 益子陶芸美術館（栃木県益子町益子 3021）

○休館日 月曜日（祝休日の場合は翌日）

○入館料 益子陶芸美術館・笹島喜平館 共通
一般 600 円（550 円）、小中学生 300 円（250 円）

※（ ）内は 20 名以上の団体料金

65 歳以上個人・団体ともに 300 円

（受付にて年齢確認出来るものをご提示ください）

※サロン（ミュージアムショップ）、ミニギャラリー、旧濱田庄司邸、
登り窯は無料

※入館無料日：6月14日（日）、栃木県民の日（6月15日（月））

○アクセス 電 車：真岡鐵道益子駅から徒歩約 25 分

JR 宇都宮駅西口から関東バス益子行きで約 60 分

「益子陶芸美術館入口」下車徒歩約 2 分

車：北関東自動車道桜川筑西 IC から約 20 分

北関東自動車道真岡 IC から約 25 分

○駐車場情報 台数：約 250 台 料金：無料

○問い合わせ 益子陶芸美術館 TEL 0285-72-7555

9. 大日堂法楽〔日光市〕

輪王寺の僧侶が総出仕して「任王経」を読誦し、大日堂に眠る万霊を供養します。

○開催日時 2026年6月8日（月）8:30～ [予定]

○開催場所 大日堂跡

○アクセス 電 車：JR 日光駅・東武日光駅から東武バス清滝行き・やしおの湯行き・
中禅寺温泉行き・湯元温泉行きで「日光植物園」下車徒歩約 10 分

車：日光宇都宮道路日光 IC から憾満ヶ淵の無料駐車場まで約 10 分

憾満ヶ淵の無料駐車場から徒歩約 10 分

○駐車場情報 憾満ヶ淵の無料駐車場を利用（33 台）

○問い合わせ 日光山輪王寺 TEL 0288-54-0531

10. ホタル観賞会「ゲンジボタル」〔日光市〕

日光だいや川公園では、6月になるとゲンジボタルが姿を現します。幻想的で優雅なホタルの舞いをご覧いただけます。感動すること間違いのない「ホタル観賞会」がお楽しみいただけます。

- 開催日時 2026年6月13日(土) 19:00受付 19:30～20:30
※雨天時は中止になります。
- 開催場所 日光だいや川公園(栃木県日光市瀬川844)
- 持ち物 懐中電灯・虫よけ対策グッズ・雨具など
- 受付 懐中電灯に貼り付ける赤色セロハンとマップを配布します。
- 注意事項 履きなれた運動靴などでお越しください。
ペット連れでのご参加はご遠慮ください。
カメラのフラッシュ撮影や三脚の使用はできません。
- アクセス 電車:東武日光線今市駅から徒歩約20分
車:日光宇都宮道路今市ICから約10分
- 問い合わせ 日光だいや川公園管理事務所 TEL 0288-23-0111

11. 県民の日協賛

日光田母沢御用邸記念公園「和の文化に触れる～茶室で抹茶のおもてなし～」〔日光市〕

邸内研修室(茶室)で和敬会(地元の茶会)の方が点てたお茶のおもてなしをします。リーズナブルな価格で本格的な抹茶が楽しめますので、初めての方やお茶の雰囲気を経験したい方は是非ご利用ください。

- 開催日時 2026年6月14日(日) 10:00～15:00〔予定〕
- 開催場所 日光田母沢御用邸記念公園 邸内研修室(茶室)(栃木県日光市本町8-27)
- 入園料 無料 ※県民の日で無料の見込
- アクセス 電車:JR日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉方面行きで約9分「日光田母沢御用邸記念公園」下車徒歩すぐ
車:日光宇都宮道路日光ICから約10分
- 駐車場情報 駐車台数/普通車:113台 大型バス:5台 身障者3台
料金/普通車:1台300円/2時間、大型バス:1,500円/2時間
- 問い合わせ 日光田母沢御用邸記念公園管理事務所 TEL 0288-53-6767

12. 中禅寺講〔日光市〕※詳細未定

中禅寺は、日光を開山された勝道上人(しょうどうしょうにん)が延暦3(784)年に創建されたお寺です。その由来は、上人が中禅寺湖のほとりで祈願を込めたところ、湖上に観世音菩薩(かんぜおんぼさつ)を感得かんとくされ、そのお姿を桂の木に立木のまま御手彫おてばりされました。

これが「立木観音(たちきかんのん)」とも称される日光山(にっこうざん)輪王寺(りんのうじ)別院「中禅寺」の御本尊「十一面千手観世音菩薩(じゅういちめんせんじゅかんぜおんぼさつ)」(国重要文化財)であり、以来、日光山信仰の神髄たる「男体山権現」の本地仏として、朝野(ちょうや)あまたの善男善女から篤い崇敬を受け、1914(大正3)年には国の重要文化財に指定されて現在に至っています。

毎年、6月18日の観音様の御縁日には、輪王寺御門跡ならびに一山(いっさん)僧侶の出仕により、福寿増長・除災招福の祈願が奉修(ほうしゅう)されます。祈願を申し込まれた方には、五大堂での「慰霊回向」の法要、ならびに波之利(はしり)大黒天堂の「護摩(ごま)

祈願」に参列後、遊覧船に乗船して中禅寺湖上での「地蔵流し」と、盛りだくさんの行事に参加していただき、最後に祈願札をお授けいたします。

- 開催日時 2026年6月18日(木) 10:00～ <毎年同日開催>
- 開催場所 日光山中禅寺立木観音(栃木県日光市中宮祠 2578)
- アクセス 電車：JR日光駅・東武日光駅から東武バス湯元温泉行きで約50分
「立木観音入口」下車徒歩約15分
または「中禅寺温泉」で半月山行きバス(※)に乗り換えて約4分「立木観音・遊覧船発着所」下車徒歩約2分
※運行日程は「東武バス公式WEBサイト」をご確認ください。
車：日光宇都宮道路清滝ICから約25分
- 問い合わせ 日光山中禅寺立木観音 TEL 0288-55-0013

13. 磯山神社あじさい祭り〔鹿沼市〕

鹿沼市の磯山神社は、徳川幕府より御朱印地を賜った由緒正しい古社で、現在では北関東有数のあじさいの名所としても知られています。

この磯山神社で例年「あじさい祭り」が開かれます。参道・社殿周囲に植栽された28種2,500株のあじさいが咲き揃い、杉の緑と素晴らしいコントラストを見せます。期間中には18:00～20:00まで、提灯に明かりが燈され、淡い光に映し出されるあじさいが幽玄な雰囲気醸し出します。

また、くぐると無病息災が得られるといわれる「茅の輪(ちのわ)」も設置されます。

- 開催期間 2026年6月中旬～6月30日(火)
■提灯点灯時間：18:00～20:00 ※大雨の場合は中止
※7月初めに来年のための剪定が行われます。
- 開催場所 磯山神社(栃木県鹿沼市磯町66)
- アクセス 電車：東武日光線楡木駅から徒歩約30分
車：北関東自動車道都賀ICから約10分
東北自動車道鹿沼ICから約15分
- 駐車場情報 台数：40台 料金：無料
- 注意事項 ※駐車場は大変混み合います。譲り合ってください。
※神社周辺はスピードを抑えて、安全に走行してください。
※写真撮影はマナーを守ってお楽しみください。
- 問い合わせ (一社) 鹿沼市観光協会(まちな駅 新・鹿沼宿内) TEL 0289-60-2507

14. 県民の日協賛 日光田母沢御用邸記念公園「音楽祭～新緑の筍の調べ～」〔日光市〕

県民の日を記念し、開催されるコンサート(出演者未定)です。新緑の清々しい日光田母沢御用邸内の総檜造りのホールにて、和の調べをお楽しみください。

会場は見学コースの後半にあるため、開始時刻の30～40分前に入園されることをお勧めします。

- 開催日時 2026年6月20日(土)
午前の部：11:00～12:00 午後の部：14:00～15:00

- 開催場所 日光田母沢御用邸記念公園（栃木県日光市本町 8-27）
- 入園料 大人（高校生以上）600円 小中学生 300円 幼児以下無料
- アクセス 電車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉方面行きで約9分「日光田母沢御用邸記念公園」下車徒歩すぐ
車：日光宇都宮道路日光 IC から約 10 分
- 駐車場情報 駐車台数／普通車：113台 大型バス：5台 身障者3台
料金／普通車：1台 300円／2時間、大型バス：1,500円／2時間
- 問い合わせ 日光田母沢御用邸記念公園管理事務所 TEL 0288-53-6767

15. 中禅寺湖で夜の生き物探し！〔日光市〕

人が少なくなる夜の中禅寺湖畔。暗く静かな湖畔の森や水辺では、暗くなるのを待ちわびていた夜の生きもの達が動き出します。道が整備された森の中でシカや夜行性の昆虫やヤスデ等の生き物を探しながらのハイキング、湖畔では網を使って、カエルやエビなど水辺の生きものを捕まえて、観察をしたりします。

- 開催日時 2026年6月20日（土）19:00～21:00
- 集合場所 歌ヶ浜第一駐車場
- コース 歌ヶ浜～イタリア大使館別荘記念公園周辺
- 参加費 一律お1人 2,000円 ※事前オンライン決済
- 対象 小学生以上の方、どなたでも（6歳～85歳）
- 定員 15名
- 申込 https://www.nikko-nsm.co.jp/tourlist_d.html?0:174
- アクセス 日光宇都宮道路清滝 IC から約 30 分
※ツアー終了後は路線バスがないため車での参加のみ可能
- 駐車場情報 あり 有料
- 問い合わせ 日光自然博物館 TEL 0288-55-0880

16. 吉祥寺あじさい弁天まつり〔足利市〕

あじさい寺と親しまれている吉祥寺では今年もあじさい弁天まつり開催が予定されます。毎年多くの方が訪れ、催しや出店で賑わいます。

- 開催期日 2026年6月21日（日）〔予定〕＜毎年6月第3日曜日開催＞
※あじさいの咲き具合で日程変更の可能性があります。
- 開催場所 吉祥寺（足利市江川町）
- アクセス 電車：JR 両毛線足利駅から車で約 10 分
東武伊勢崎線足利市駅から車で約 15 分
車：北関東自動車道足利 IC から約 10 分
- 問い合わせ 吉祥寺 TEL 0284-42-6006

17. 【親子体験】なすしおばらのホテルの里山宿泊体験 2026〔那須塩原市〕

田んぼを歩き、森を抜け、化石を探して、夜はホテルの光に包まれる。
大人も子どもも、まるで冒険の主人公！

森の先生と自然を発見したり、川で生き物を観察したり、神社で工作やお祭り体験も。
ワクワクが止まらない、1泊2日の里山ツアーです。

- 開催期間 ①2026年6月27日(土)～6月28日(日) 9:00～翌日12:00
②2026年7月4日(土)～7月5日(日) 9:00～翌日12:00
- 開催場所 塩原グリーンビレッジ(栃木県那須塩原市塩原1230)
※宿泊は、塩原グリーンビレッジのロッジになります。
- 集合場所 塩原ダム公園
※塩原ダム公園公衆トイレとGoogleマップを検索すると出ます。
- 利用事前予約 事前申込みのみ受け付けます。
- 料金 大人15,000円 子供10,000円
- アクセス 電車: JR宇都宮線那須塩原駅から車で30分
※那須塩原駅、西那須野駅、黒磯駅から送迎バスを利用できます。
車: 東北自動車道西那須野塩原ICから約10分
- 問い合わせ shiobara viva(塩原ビバ) TEL 080-3487-1015

18. 第37回黒羽芭蕉の里全国俳句大会〔大田原市〕

俳聖松尾芭蕉が「おくのほそ道」紀行中、長期滞在した黒羽の地から新たな俳句文化の発信を目指して、「おくのほそ道」紀行300年にあたる1989(平成元)年から「黒羽芭蕉の里全国俳句大会」を毎年開催しています。全国各地から多数の俳句愛好者が集い、名実ともに全国俳句大会として定着してきており、俳句を通じた心の交流の輪が広がっております。

- 開催日時 2026年6月28日(日)
■9:00 受付開始 ■10:00 開会 ■11:00 投句締切
- 開催場所 ホテル花月(大田原市黒羽向町2)
- 料金 作品: 1人一句 参加料: 1,500円(昼食付)
- アクセス 電車: JR宇都宮線西那須野駅から関東バス五峰の湯行きで約35分
「向町」下車徒歩約5分
車: 東北自動車道矢板ICから約40分
東北自動車道西那須野塩原ICから約35分
- 問い合わせ 黒羽芭蕉の里全国俳句大会事務局(大田原市文化振興課内)
TEL 0287-23-3129

まつり・イベント情報（7月）

1. 日光夏の新そば賞味会〔日光市〕

夏そばは4月に播種し、6月下旬に収穫を迎えます。早播き早刈りすることで、通常の秋そばよりも清涼感のある色鮮やかなそばに仕上がります。期間限定のそばをぜひご賞味ください。

- 開催期間 2026年7月4日（土）～7月5日（日）10:00～15:00
- 開催場所 日光だいや川公園（栃木県日光市瀬川 844）
- アクセス 電車：東武日光線今市駅から徒歩約20分
車：日光宇都宮道路今市ICから約10分
- 問い合わせ 日光だいや川公園管理事務所 TEL 0288-23-0111

2. だいや日曜市〔日光市〕

資源の再利用を促進することで循環型社会の形成に寄与するとともに、地域住民の交流の場としてフリーマーケットを開催しています。

多彩な出品者が集まり、不要品や手作り品など様々なアイテムが並びます。キッチンカーも出店し、家族や友人と楽しめるイベントです。

- 開催日時 2026年7月5日（日）・7月19日（日）・7月20日（月・祝）10:30～16:00
- 開催場所 日光だいや川公園（栃木県日光市瀬川 844）
- アクセス 電車：東武日光線今市駅から徒歩約20分
車：日光宇都宮道路今市ICから約10分
- 問い合わせ 日光だいや川公園管理事務所 TEL 0288-23-0111

3. ヤマユリまつり〔日光市〕

日光だいや川公園では、例年7月になると大輪の花を咲かせるヤマユリ約7,000株が見ごろを迎えます。園内はヤマユリの甘い香りに包まれます。

- 開催期間 2026年7月10日（金）～7月20日（月・祝）9:00～17:30
- 開催場所 日光だいや川公園（栃木県日光市瀬川 844）
- アクセス 電車：東武日光線今市駅から徒歩約20分
車：日光宇都宮道路今市ICから約10分
- 問い合わせ 日光だいや川公園管理事務所 TEL 0288-23-0111

4. 八坂祭〔日光市〕 ※詳細未定

日本一ともいわれる大神輿を大鳥居前に安置し、毎朝、日供祭（につくさい：神様に神饌物をお供えする）を執り行います。

期間中は、仮安置した大神輿をいつでも見学でき、祭のメイン行事は「大神輿渡御」です。1.93メートル四方、重さ1トンを超えるといわれる大神輿を担ぎ、町内をねり歩きます。夏の暑さに負けない大迫力の雰囲気を経験できます。

- 開催日 2026年7月上旬 10:00頃～

- 開催場所 瀧尾神社（栃木県日光市今市 531）
- アクセス 電 車：東武日光線今市駅から徒歩約 3 分
JR 日光線今市駅から徒歩約 13 分
車：日光宇都宮道路今市 IC から約 5 分
- 駐車場情報 台数：約 30 台 料金：無料
- 問い合わせ 瀧尾神社 TEL 0288-21-0765
日光市観光協会 TEL 0288-22-1525

5. 日光田母沢御用邸記念公園「中坪（中庭）めぐりツアーガイド」〔日光市〕

御用邸当時の庭師等が使用した半地下通路の「下行道（げこうどう）」を歩きながら、「中坪（中庭）」を専属ガイドが解説付きでご案内します。

※天候により邸内ガイドに変更する場合があります。

- 開催期間 2026年7月11日（土）～10月11日（日）の毎週土日開催
- 開催場所 日光田母沢御用邸記念公園（栃木県日光市本町 8-27）
- 入園料 大人（高校生以上）600円 小中学生 300円 幼児以下無料
- ガイド料 400円／1人
※入園料とガイド料が必要です（先着順・予約不要）。
- アクセス 電 車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉
方面行きで約 9 分「日光田母沢御用邸記念公園」下車徒歩すぐ
車：日光宇都宮道路日光 IC から約 10 分
- 駐車場情報 駐車台数／普通車：113台 大型バス：5台 身障者 3台
料 金／普通車：1台 300円／2時間、大型バス：1,500円／2時間
- 問い合わせ 日光田母沢御用邸記念公園管理事務所 TEL 0288-53-6767

6. 日光田母沢御用邸記念公園「フレッシュ青春（あおはる）コンサートⅡ」〔日光市〕

これから羽ばたく若者たちの演奏会を開催します。総ヒノキ造りのホールの中で素敵な演奏をお楽しみください。

会場は見学コースの後半にあるため、開始時刻の 30 分～40 分前に入園されることをお勧めします。

- 開催日時 2026年7月12日（日）〔予定〕
午前の部：11:00～12:00 午後の部：14:00～15:00
- 開催場所 日光田母沢御用邸記念公園（栃木県日光市本町 8-27）
- 入園料 大人（高校生以上）600円 小中学生 300円 幼児以下無料
- 定 員 各回 70名（先着順・予約不要）
- アクセス 電 車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉
方面行きで約 9 分「日光田母沢御用邸記念公園」下車徒歩すぐ
車：日光宇都宮道路日光 IC から約 10 分
- 駐車場情報 駐車台数／普通車：113台 大型バス：5台 身障者 3台
料 金／普通車：1台 300円／2時間、大型バス：1,500円／2時間
- 問い合わせ 日光田母沢御用邸記念公園管理事務所 TEL 0288-53-6767

7. 天王祭（八雲神社例大祭）〔大田原市〕

疫病を封じ、天災除けを願う祭礼として、神輿渡御を行います。

- 開催日 2026年7月12日（日） <毎年7月第2日曜日開催>
- 開催場所 大田原神社（大田原市山の手 2-2039）
- アクセス 電車：JR 宇都宮線西那須野駅から関東バス国際医療福祉大行き
または黒羽行きで約10分「龍城公園前」下車徒歩約5分
車：東北自動車道矢板ICから約30分
東北自動車道西那須野塩原ICから約30分
- 問い合わせ 大田原神社 TEL 0287-22-2205

8. 久下田祇園祭〔真岡市〕

毎年7月中旬に久下田駅前通り周辺で行われる久下田祇園祭。

久下田祇園祭は1919（大正8）年に始まった歴史と伝統を誇るお祭りです。大迫力の大神輿や町会神輿が威勢よく町内を練り歩き、久下田市街地は担ぎ手の熱気で包まれます。

久下田の大神輿は高さ2.5メートル、とんぼの長さは7.2メートルあり、総重量1.5トンと非常に大きく、担ぎ手たちの活気ある渡御を見ることができます。

※内容は変更になる場合があります。

- 開催期間 2026年7月17日（金）～7月19日（日）
- 開催場所 久下田駅前通り（栃木県真岡市久下田）
- アクセス 電車：真岡鐵道久下田駅下車すぐ
車：北関東自動車道真岡ICから約15分
- 駐車場情報 台数：約50台 料金：無料
- 問い合わせ 真岡市商工観光課 TEL 0285-83-8135

9. ホタル観賞会「ヘイケボタル」〔日光市〕

日光だいや川公園では、6月のゲンジボタルに続いて少し小ぶりのヘイケボタルが姿を表します。幻想的で優雅なホタルの舞いをご覧ください。感動すること間違いのない「ホタル観賞会」がお楽しみいただけます。

- 開催日時 2026年7月18日（土）19:00受付 19:30～20:30
※雨天時は中止になります。
- 開催場所 日光だいや川公園（栃木県日光市瀬川 844）
- 持ち物 懐中電灯・虫よけ対策グッズ・雨具など
- 受付 懐中電灯に貼り付ける赤色セロハンとマップを配布します。
- 注意事項 履きなれた運動靴などでお越しください。
ペット連れでのご参加はご遠慮ください。
カメラのフラッシュ撮影や三脚の使用はできません。
- アクセス 電車：東武日光線今市駅から徒歩約20分
車：日光宇都宮道路今市ICから約10分
- 問い合わせ 日光だいや川公園管理事務所 TEL 0288-23-0111

10. 「栃木県営都市公園写真コンクール」写真展〔日光市〕

栃木県営の9公園で募集した写真コンクールの作品展です。

※栃木県総合運動公園、井頭公園、鬼怒グリーンパーク、栃木県中央公園、那須野が原公園、みかも山公園、日光だいや川公園、日光田母沢御用邸記念公園、とちぎわんぱく公園、とちのきファミリーランド

- 開催期間 2026年7月20日（月・祝）～8月23日（日）※火曜日休園
- 開催場所 日光田母沢御用邸記念公園（栃木県日光市本町8-27）
- 入園料 大人（高校生以上）600円 小中学生300円 幼児以下無料
- アクセス 電車：JR日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉方面行きで約9分「日光田母沢御用邸記念公園」下車徒歩すぐ
車：日光宇都宮道路日光ICから約10分
- 駐車場情報 駐車台数／普通車：113台 大型バス：5台 身障者3台
料金／普通車：1台300円／2時間、大型バス：1,500円／2時間
- 問い合わせ 日光田母沢御用邸記念公園管理事務所 TEL 0288-53-6767

11. 祇園祭ふるさと茂木夏まつり〔茂木町〕

祇園祭は、1729年夏の疫病退散を願って始められました。9台の山車が町内を巡行するほか、豪華絢爛な花火大会などが行われます。

- 開催期間 2026年7月25日（土）～26日（日）
※花火大会は7月25日（土）
- 開催場所 茂木町中心市街地
- アクセス 電車：真岡鐵道真岡線茂木駅すぐ
車：北関東自動車道真岡ICまたは友部ICから約50分
北関東自動車道宇都宮ICから約70分
※当日は交通規制があります。
- 問い合わせ ふるさと茂木まつり運営委員会（茂木町商工観光課）TEL 0285-63-5644

12. 子供たちのためのレインボープロジェクト《七色土玉》〔日光市〕

だいや体験館夏休み特別企画として、文星芸術大学名誉教授の林 香君氏にご指導をいただき、色付き粘土で器を作ります。

- 開催日時 2026年7月26日（日）10:00～12:00
- 開催場所 日光だいや川公園（栃木県日光市瀬川844）
- 定員 15名
- 対象 小学生
- 参加費 1,000円
- 申込 1か月前から受付
- アクセス 電車：東武日光線上今市駅から徒歩約20分
車：日光宇都宮道路今市ICから約10分
- 問い合わせ だいや体験館 TEL 0288-21-4421

13. 大前神社「夏越祭」〔真岡市〕

真岡の熱い夏祭りの締めくくりは、大前神社夏越祭です。夕刻、神職とともに茅の輪をくぐり、半年間の厄落としをします。

茅の輪くぐり神事は、どなた様もご自由に参列していただけます。ぜひ、涼やかな夕刻に、お子様やお孫様の手を取り、またはご友人や親しい方と一緒に、お参りにいらしてください。

○開催日時 2026年7月31日（金）17:00～ <毎年同日開催>

○開催場所 大前神社（真岡市東郷937）

○アクセス 電 車：真岡鐵道北真岡駅から徒歩約5分

JR 宇都宮駅から関東バス真岡営業所行きで「大前神社前」下車

車：北関東自動車道真岡ICから約20分

○問い合わせ 大前神社 TEL 0285-82-2509

14. 湖上花火・深山踊り〔日光市〕 ※詳細未定

奥日光地区で夏に開催される湖上花火は、日光二荒山神社中宮祠最大の祭事「男体山登拝大祭」の一環として開催される行事です。中禅寺湖の湖面に花火が反射し、ここだけの花火が楽しめます。観光客も参加して踊りのコンテストも開催される深山踊りと併せて、奥日光最大の夏の祭典の一つです。

○開催日 2026年7月31日（金）

○開催場所 日光二荒山神社中宮祠（日光市中宮祠2484）

○アクセス 電 車：JR 日光駅・東武日光駅から東武バス湯元温泉行きで約55分

「二荒山神社中宮祠」下車すぐ

車：日光宇都宮道路清滝ICから約25分

○駐車場情報 駐車場あり 有料

○問い合わせ 日光二荒山神社中宮祠 TEL 0288-55-0017

15. 男体山登拝大祭〔日光市〕 ※詳細未定

奥日光最大の夏の祭典で、1200年以上の男体山信仰に根ざした登拝の参拝で境内が賑わいます。ハイライトは午前零時からの夜間登山で、山頂でのご来光をめざす登山者で境内があふれます。また、この期間は様々な神賑行事も実施されます。

○開催期間 2026年7月31日（金）～8月7日（金）

○開催場所 日光二荒山神社中宮祠（日光市中宮祠2484）

○アクセス 電 車：JR 日光駅・東武日光駅から東武バス湯元温泉行きで約55分

「二荒山神社中宮祠」下車すぐ

車：日光宇都宮道路清滝ICから約25分

○駐車場情報 駐車場あり 有料

○問い合わせ 日光二荒山神社中宮祠 TEL 0288-55-0017

16. 子育て地藏尊夏祭〔大田原市〕

千燈供養、稚児行列、戦没者追悼法要を行います。

○開催日 2026年7月下旬

○開催場所 光真寺（大田原市山の手2-11-14）

○アクセス 電 車：JR 宇都宮線西那須野駅から関東バス国際医療福祉大行き

または黒羽行きで約 10 分「山の手一丁目」下車徒歩約 5 分

車 : 東北自動車道矢板 IC から約 30 分

東北自動車道西那須野塩原 IC から約 20 分

○問い合わせ 光真寺 TEL 0287-22-2033

まつり・イベント情報（8月）

1. 百八灯祭（ひゃくはっとうさい）〔日光市〕

子授け・安産で知られる「鶴の子観音」とも呼ばれるお堂で、多数の提灯が参道を照らします。3月の大祭時同様、子授け安産祈願を行った卵（生卵）の配布と、お礼参りの卵のお返しも受け付けします。

- 開催日時 2026年8月1日（土）18:00～20:00〔予定〕
- 開催場所 岩崎観世音（栃木県日光市岩崎 1686）
- アクセス 電 車：JR 日光線文挟駅から徒歩約 20 分
車：日光宇都宮道路大沢 IC から約 15 分
- 駐車場情報 台数：岩崎公民館駐車場 約 60 台 料金：無料
- 問い合わせ 日光市観光協会 TEL 0288-22-1525

2. 子供たちのためのレインボープロジェクト《壁画》〔日光市〕

だいや体験館夏休み特別企画として、文星芸術大学名誉教授の林 香君氏にご指導をいただき、色付き粘土で器を作ります。

- 開催期間 2026年8月1日（土）～8月2日（日）
■ 8月1日（土）9:30～12:00
■ 8月2日（日）9:30～15:00
- 開催場所 日光だいや川公園（栃木県日光市瀬川 844）
- 定 員 15名
- 対 象 小学生
- 参加費 1,000円
- 申 込 1か月前から受付
- アクセス 電 車：東武日光線上今市駅から徒歩約 20 分
車：日光宇都宮道路今市 IC から約 10 分
- 問い合わせ だいや体験館 TEL 0288-21-4421

3. 湖上祭（こじょうさい）〔日光市〕※詳細未定

湖上祭は日光二荒山神社中宮祠のお祭りで、毎年8月2日に行われます。神職が船で中禅寺湖にある上野島（こうずけじま）に向かい、神事が執り行われます。

- 開催日 2026年8月2日（日）＜毎年同日開催＞
- 開催場所 日光二荒山神社中宮祠（日光市中宮祠 2484）・中禅寺湖
- アクセス 電 車：JR 日光駅・東武日光駅から東武バス湯元温泉行きで約 55 分
「二荒山神社中宮祠」下車すぐ
車：日光宇都宮道路清滝 IC から約 25 分
- 駐車場情報 駐車場あり 有料
- 問い合わせ 日光二荒山神社中宮祠 TEL 0288-55-0017

4. だいや日曜市〔日光市〕

資源の再利用を促進することで循環型社会の形成に寄与するとともに、地域住民の交流の場としてフリーマーケットを開催しています。

多彩な出品者が集まり、不要品や手作り品など様々なアイテムが並びます。キッチンカーも出店し、家族や友人と楽しめるイベントです。

- 開催日時 2026年8月2日(日)・8月23日(日) 10:30~16:00
- 開催場所 日光だいや川公園(栃木県日光市瀬川844)
- アクセス 電車:東武日光線今市駅から徒歩約20分
車:日光宇都宮道路今市ICから約10分
- 問い合わせ 日光だいや川公園管理事務所 TEL 0288-23-0111

5. 第65回扇の的弓道大会〔日光市〕※詳細未定

源平合戦の折、下野の住人那須与一が屋島合戦で、平家の小船に立てた日の丸の扇を見事に射きつた事の古事にならい弓道大会が開催されます。

関東一円より約1,500人が参加し、1日の大会としては全国一の規模を誇ります。

- 開催日時 2026年8月4日(火) ■奉告祭:8:10~(拝殿) ■開始:8:40
- 開催場所 中禅寺湖畔(日光市中宮祠)
- アクセス 電車:JR日光駅・東武日光駅から東武バス湯元温泉行きで約55分
「二荒山神社中宮祠」下車すぐ
車:日光宇都宮道路清滝ICから約25分
- 駐車場情報 駐車場あり 有料
- 問い合わせ 栃木県弓道連盟 TEL 0283-21-0885

6. 船禅頂(ふなぜんじょう)〔日光市〕

約1230年余り続く古儀で、日光開山の祖、勝道上人が弟子の道珍とともに修行祈念したとする中禅寺湖畔の霊場を船で供養巡拝します。

- 開催日時 2026年8月4日(火) 10:00~
- 開催場所 日光山中禅寺立木観音(栃木県日光市中宮祠2578)
- アクセス 電車:JR日光駅・東武日光駅から東武バス湯元温泉行きで約50分
「立木観音入口」下車徒歩約15分
または「中禅寺温泉」で半月山行きバス(※)に乗り換えて約4分「立木観音・遊覧船発着所」下車徒歩約2分
※運行日程は「東武バス公式WEBサイト」をご確認ください。
車:日光宇都宮道路清滝ICから約25分
- 駐車場情報 駐車場あり 有料
- 問い合わせ 日光山中禅寺立木観音 TEL 0288-55-0013

7. 第43回大田原与一まつり〔大田原市〕

大田原市恒例の夏祭り「与一まつり」が8月7日(金)、8日(土)の2日間、大田原市中心部の目抜き通りを歩行者天国にして行われます。「与一まつり」は、源平屋島の戦いで扇の的を射落とした那須与一を称えるまつりです。

昼の部の見どころは与一武者行列。甲冑（かっちゅう）姿の那須与一公をはじめとする勇壮な武将、女官そして市内の小学生が扮した子供武者などが通りを練り歩きます。

夜の部の見どころは与一踊り。通り全体を使ってあでやかな流し踊りが繰り広げられます。

- 開催期間 2026年8月7日（金）～8月8日（土）15:00～21:00
- 開催場所 白河信用金庫前交差点～山二商店前交差点～金燈籠交差点
（市道大田原野崎線（中央多目的公園含む）、中央通り）
- アクセス 電 車：JR 宇都宮線西那須野駅から関東バス国際医療福祉大学行きまたは五峰の湯行きで約10分「住吉1丁目」下車徒歩約10分
車：東北自動車道矢板ICから約30分
東北自動車道西那須野塩原ICから約20分
※当日は会場周辺で交通規制を行います。
- 駐車場情報 会場内に駐車場はありません。
※臨時駐車場の駐車可能台数に限りがありますので、可能な限り公共交通機関のご利用をお願いします。
- 問い合わせ 与一まつり実行委員会（大田原市商工観光課内）TEL 0287-23-3145

8. 温泉寺薬師堂法楽 採灯大護摩供〔日光市〕

温泉寺ご本尊薬師如来の御縁日にあたる8月8日に、温泉寺境内において修験僧による祈祷・供養が行われます。その後湯ノ湖畔に移り、山伏たちによる勇壮な採灯護摩（さいとうごま）が焚かれ、夏山登山の安全と旅行者ならびに地元の人たちの息災・繁栄をお祈りします。

この護摩供養は日光山に古来から伝わる秘法で、その中に珍しい「法剣」「法斧」「法弓」などの諸作法を拝することができます。

- 開催日時 2026年8月8日（土）11:00～ <毎年同日開催>
- 開催場所 日光山温泉寺（栃木県日光市湯元 2559）
※採灯護摩は湯ノ湖畔で焚かれます。
- アクセス 電 車：JR 日光線日光駅または東武日光線東武日光駅から
東武バス湯元温泉行きで約90分「湯元温泉」下車徒歩約2分
車：日光宇都宮道路清滝ICから約40分
- 問い合わせ 中禅寺立木観音 TEL 0288-55-0013

9. 第4回日光花火大会〔日光市〕

大小約5,000発の花火が打ち上げられ、夏の夜空を彩ります。広々とした県営公園が観覧会場ですので、ゆったりとご覧になれます。レジャーシートや折りたたみ等のイスをご用意いただくと便利です。

- 開催日時 2026年8月8日（土）19:00～20:00 [予定]
※荒天の場合は8月9日（日）に順延
- 開催場所 日光だいや川公園（観覧場所）（栃木県日光市瀬川 844）
- 打ち上げ数 5,000 発
- アクセス 電 車：東武日光線上今市駅から徒歩約25分

JR 日光線今市駅から徒歩約 40 分

車 : 日光宇都宮道路今市 IC から約 4 km

- 駐車場情報 大谷橋付近河川敷駐車場・日光市七里地内河川敷駐車場・今市小学校・今市第二小学校を一般駐車場としてご利用ください。
※日光だいや川公園、丸山公園近辺に駐車場はありません。
送迎による駐停車も禁止です。
※公共交通機関での来場にご協力ください。
- 問い合わせ 日光花火大会実行委員会（日光商工会議所内）TEL 0288-30-1171

10. 日光田母沢御用邸記念公園「フレッシュ青春（あおはる）コンサートⅢ」〔日光市〕

これから羽ばたく若者たちの演奏会を開催します。総ヒノキ造りのホールの中で素敵な演奏をお楽しみください。

会場は見学コースの後半にあるため、開始時刻の 30 分～40 分前に入園されることをお勧めします。

- 開催日時 2026 年 8 月 9 日（日）〔予定〕
午前の部：11:00～12:00 午後の部：14:00～15:00
- 開催場所 日光田母沢御用邸記念公園（栃木県日光市本町 8-27）
- 入園料 大人（高校生以上）600 円 小中学生 300 円 幼児以下無料
- 定員 各回 70 名（先着順・予約不要）
- アクセス 電車：JR 日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉方面行きで約 9 分「日光田母沢御用邸記念公園」下車徒歩すぐ
車：日光宇都宮道路日光 IC から約 10 分
- 駐車場情報 駐車台数／普通車：113 台 大型バス：5 台 身障者 3 台
料金／普通車：1 台 300 円／2 時間、大型バス：1,500 円／2 時間
- 問い合わせ 日光田母沢御用邸記念公園管理事務所 TEL 0288-53-6767

11. 石尊山（せきそんさん）の梵天（ぼんてん）祭り〔足利市〕※開催予定

原始的な太陽信仰を伝える「石尊山（せきそんさん）の梵天（ぼんてん）祭り」は月遅れ盆の 8 月 14 日早朝に毎年行われる行事です。神仏習合時代の石尊山信仰を色濃く残し、奉納される梵天が異色の形態をとることから民俗文化財として貴重なものであり、栃木県無形民俗文化財に指定されています。

当日は、午前 3 時からふもとの不動堂で鶏足寺（けいそくじ）住職が護摩（ごま）供養と安全祈願を行った後、心身を清めた白装束の若者たちにより、午前 4 時、山伏の法螺貝ほらがいを合図に 15 メートルもある御柱（みはしら）（杉丸太）と 7 月末に作られた 250 体余りの梵天（幣束）を石尊山に担ぎ上げ、日の出とともに山頂に打ちたて、石尊宮に奉納します。山頂でお柱が立てられ、その杉丸太を登り先端の名板（めいばん）・帝釈天（たいしゃくてん）・幣串（ひぐし）を抜き取り家内安全・商売繁盛を願って家に持ち帰り飾るというお祭です。頂上では赤飯、御酒の配付も行います。

- 開催日時 2026 年 8 月 14 日（金）＜毎年同日開催＞
■護摩供養：3:00～ ■開始：4:00～

- 開催場所 石尊山（栃木県足利市小俣町）
- アクセス 電車：JR 両毛線小俣駅から徒歩約 30 分
東武伊勢崎線足利市駅から車で約 25 分
車：北関東自動車道足利 IC から約 30 分
北関東自動車道桐生太田 IC から約 25 分
東北自動車道佐野藤岡 IC から約 60 分
- 駐車場情報 叶花（かのうけ）集会所をご利用ください。
- 問い合わせ 梵天講・講元（藍場様携帯）TEL 090-9376-3017

12. 真岡の灯ろう流し【真岡市】

毎年恒例の「真岡の灯ろう流し」が行屋川水辺公園で 8 月 15 日に行われます。幽玄な趣きある千本灯明とかがり火が灯り、会場内は木々が赤や緑にライトアップされ、幻想的な雰囲気になります。

ステージでは納涼コンサートが開催され、郷愁を誘う演奏を聞きながら、ちりばめられた宝石のように川面に浮かぶ約 3,500 個の灯ろうが、やすらぎを与えてくれます。

また、地元の飲食店などの出店による販売も行われ、飲食をしながらゆっくりと楽しむことができます。

- 開催日時 2026 年 8 月 15 日（土）18:00～21:00 <毎年同日開催>
※荒天中止
- 開催場所 行屋川水辺公園（栃木県真岡市台町 4172-1）
- アクセス 電車：真岡鐵道真岡駅から徒歩約 10 分
車：北関東自動車道真岡 IC から約 15 分
- 駐車場情報 真岡小学校、フォーシーズン静風（西側）、足利銀行、常陽銀行、栃木銀行、まちあるき駐車場、パシフィックスポーツプラザ、真岡市役所を用意。
料金：無料
- 問い合わせ 真岡商工会議所青年部 TEL 0285-82-3305

13. 灯ろう流し【足利市】※開催予定

足利市内を流れる渡良瀬川で毎年 8 月 17 日に先祖や故人の霊を送る灯ろう流しが行われ、ろうそくに火を灯した灯ろうが渡良瀬川の川面に幻想的に浮かびます。

しめやかな読経が流れるなか、毎年、約 2 千個の灯ろうが渡良瀬川に流され、先祖や今は亡き人達の霊をお送りします。

- 開催日時 2026 年 8 月 17 日（月）17:30～20:30 <毎年 8 月 17 日開催>
※雨天順延（順延は翌日のみ）
- 開催場所 渡良瀬川（中橋と田中橋の間北岸）
- アクセス 電車：JR 両毛線足利駅北口から徒歩約 7 分
東武伊勢崎線足利市駅北口から徒歩約 10 分
車：北関東自動車道足利 IC から約 15 分
東北自動車道佐野藤岡 IC から約 30 分
- 問い合わせ 足利仏教和合会（幹事：福巖寺）TEL 0284-21-6990

14. 第76回日光東照宮剣道大会〔日光市〕※詳細未定

国登録有形文化財の日光東照宮武徳殿で、各部門で県内を代表する選手、また全日本級の選手の技を間近に目にする絶好の機会です。ご自由に観覧いただけます。

- 開催期間 2026年8月17日(月)～8月18日(火)
 - 8月17日(月) 8:30頃～17:00頃
 - 8月18日(火) 9:00頃～14:00頃
- 開催場所 日光東照宮武徳殿(栃木県日光市山内)
- アクセス 電車: JR日光線日光駅・東武日光線東武日光駅から東武バス中禅寺温泉行き・湯元温泉行きで「神橋」下車徒歩8分
車: 日光宇都宮道路日光ICから約10分
- 駐車場情報 駐車場あり 有料
- 問い合わせ 日光東照宮 TEL 0288-54-0560

15. 芭蕉の里くろばね夏まつり・市民花火大会〔大田原市〕

大田原市黒羽地区の中心那珂川河川公園で花火大会が行われ、約6,000発の花火が打ち上げられます。

- 開催日 2026年8月中旬
- 開催場所 那珂川河川公園(大田原市黒羽向町)
※当日は会場周辺で交通規制を行います。
- アクセス 電車: JR東北新幹線・宇都宮線那須塩原駅から車で約20分
車: 東北自動車道矢板ICから約40分
東北自動車道西那須野塩原ICから約30分
- 問い合わせ 大田原市観光協会 TEL 0287-54-1110
黒羽商工会 TEL 0287-54-0568

16. 二十三夜祭〔日光市〕

境内脇の二十三夜尊のお祭りで、毎月23日又は午の日を御縁日とし、古来月待ち(十三夜、十五夜)の信仰として、また、威徳広大、大力無比の尊として広く信仰されています。抽選会やがらまきが行われ、やきとり・ビール、その他露店の飲食販売もあります。

- 開催日時 2026年8月22日(土) 17:00～20:00 [予定]
- 開催場所 追分地蔵尊(栃木県日光市今市117)
- アクセス 電車: JR日光線今市駅・東武日光線下今市駅から徒歩約5分
車: 日光宇都宮道路今市ICから約4分
- 駐車場情報 駐車場はありません。
- 問い合わせ 日光市観光協会 TEL 0288-22-1525

17. もおか木綿踊り〔真岡市〕

真岡市荒町本通りを会場に、もおか木綿踊りが8月22日(土)に開催されます。

瑞穂踊りを基本に踊る流し踊りのほか、創作踊りも行われ、子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の参加者が一堂に会して踊ります。ダンスフェスティバル・流し踊り・サンバパレードの3部構成となっており、見る人・踊る人ともに楽しめます。

- 開催日 2026年8月22日(土) [予定]
※荒天の場合8月23日(日)へ順延
- 開催場所 荒町本通り(栃木県真岡市荒町)
- アクセス 電車：真岡鐵道真岡駅から徒歩約10分
車：北関東自動車真岡ICから約15分
- 駐車場情報 台数：約100台(真岡市役所など) 料金：無料
- 問い合わせ 真岡市商工観光課 TEL 0285-83-8135

18. 厄除け大わらじ奉納〔日光市〕

村に大男がいることを暗に示す大わらじを隣村との境に置き「悪者は村に入るな」と訴えることで厄除けを祈願する伝統行事。9時頃芹沼公民館で始まり、大わらじは浅間神社に奉納した後、芹沼交差点分岐にあるサルスベリの木に吊るされます。

- 開催日時 2026年8月23日(日) 9:00～ [予定]
- 開催場所 浅間神社(栃木県日光市芹沼)
- アクセス JR日光線今市駅・東武日光線下今市駅からタクシーで約10分
- 問い合わせ 日光市観光協会 TEL 0288-22-1525

19. 尊徳夏まつり〔真岡市〕

「真岡の五大夏祭り」のフィナーレを飾る「尊徳夏まつり」が8月29日(土)に開催されます。

夕方から尊徳太鼓の演奏や郷土芸能大会、納涼盆踊りが行われ、にぎやかなお祭りの雰囲気を楽しめます。

また、同時開催される大型の花火が魅力の「尊徳夏まつり大花火大会」も迫力満点です。「尊徳夏まつり大花火大会」は尊徳太鼓の勇壮な響きとともに幕を開け、花火が夜空を彩ります。

尺玉花火のほか特大スターメイン、仕掛け花火などが、大迫力の音楽による演出の中打ち上げられ、会場は熱気につつまれます。会場となる鬼怒川河川敷内は、堤防沿いに芝生が広がっていて、ゆっくりと花火を観賞できます。

- 開催日時 2026年8月29日(土) ※荒天の場合は中止
■納涼盆踊り：18:30～
■花火打ち上げ：19:30～20:20
- 開催場所 鬼怒川河川敷緑地公園(真岡市砂ヶ原1261) ※砂ヶ原橋下流左岸側
- 料金 観覧無料
- アクセス 電車：JR宇都宮線自治医大駅から車で約15分
真岡鐵道久下田駅から車で約10分
車：北関東自動車道真岡ICから約20分
- 駐車場情報 台数：約3,000台 料金：無料
- 問い合わせ 尊徳夏まつり実行委員会 TEL 0285-74-4666

とちぎわんぱく公園

わんぱく公園で様々な体験を〔壬生町〕

とちぎわんぱく公園は、日常では経験できない体験メニューなど、お子さんから大人の方まで楽しめるイベントが盛りだくさんです。6月はカラフル粘土でお皿作りやオオムラサキの観察会など、下記の様々なイベントを開催します。ぜひ、とちぎわんぱく公園にお越しください。

※イベントは予告なく変更・中止になる場合があります。あらかじめご了承ください。

6月のとちぎわんぱく公園のイベント ◆当日申込 ★事前申込

◆ヤギと友だちになろう

双子のヤギ、はな（姉）&そら（弟）への餌やり体験です。

日付：6月20日（土）
時間：9：30～10：30
場所：なかよし農園 ヤギ舎
対象：どなたでも
定員：各日10組
参加費：100円（1組）
申込：当日会場にて受付
※雨天中止



★カラフル粘土でお皿作り

色粘土で小さな球体をつくり、組み合わせてデザインします。幅が15cm程度のお皿を製作します。

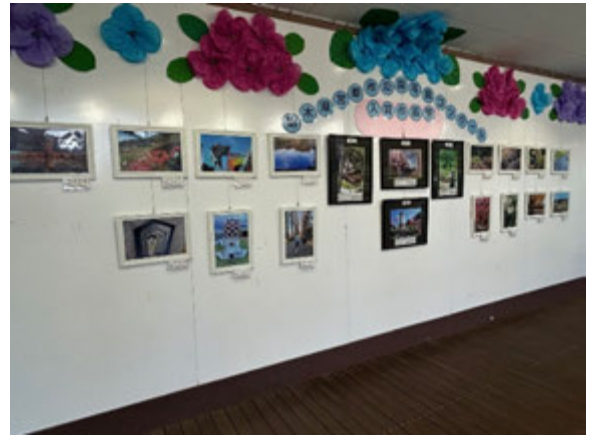
※焼成のため後日引き渡し。

日付：6月6日（土）
時間：10：00～12：00
場所：ばなばな工房
対象：小学生～大人（小学1～3年生は要付添）
定員：12名
参加費：2,000円
申込：5月6日（水）9時より電話、
又は直接管理事務所にて受付



- ◆第39回栃木県営都市公園写真コンクール入賞作品展
利用者のみなさまが撮影した県営公園の写真のうち、入賞作品を展示します。

期 間：6月6日（土）～6月28日（日）
時 間：9：30～17：00
対 象：どなたでも
場 所：こどもの城 1階 ステージ
その他：観覧無料



★和紙ちぎり絵教室

手漉きの和紙をちぎったり剥いたりしながら、各月の教材作品を作ります。

日 付：6月18日（木）
時 間：10：00～12：00
場 所：ばなばな工房
対 象：毎月第3木曜日に参加可能な大人（8月は休講）
定 員：若干名
参加費：実費
申 込：5月18日（月）9時より電話にて受付



◆ザリガニふれあい体験

アメリカザリガニが潜んでいそうな場所に狙いをさだめ、エサをつけた手作り竿で釣ろう。

日 付：6月21日（日）、28日（日）
時 間：① 10：00～10：30
 ② 11：00～11：30
 ③ 13：00～13：30
 ④ 14：00～14：30
場 所：なかよし農園 水田南側水路
対 象：どなたでも
定 員：各回20名
参加費：200円



★オオムラサキの観察会

国蝶であるオオムラサキの生態をパネルで学びます。
実際に間近で観察し、他の蝶の標本とあわせて見学します。

日 付：6月27日（土）
時 間：10：00～11：30
場 所：ばなばな工房
対 象：4歳～小学生の親子
定 員：10組
参加費：100円
申 込：5月27日（水）9時より電話、
又は直接管理事務所にて受付



◆七夕を飾ろう

カラー短冊に願い事を書いて笹の葉に結び付けましょう。
みなさんの願いが叶いますように。

期 間：6月27日（土）～7月6日（月）
時 間：9：30～16：30
場 所：ふしぎの船
対 象：ふしぎの船に入館された方
参加費：無料（別途入館料がかかります）



【とちぎわんぱく公園について】

- 入 園 料 無料
- 交通ガイド 電車：東武宇都宮線おもちゃのまち駅下車 約2.5km（車で5分）
車：北関東自動車道壬生I.Cから約2km（約3分）
：北関東自動車道壬生ハイウェーパークから徒歩3分
- 駐 車 場 約1,000台（無料）
- 問い合わせ とちぎわんぱく公園管理事務所（栃木県下都賀郡壬生町大字国谷2273）
TEL 0282-86-5855 FAX 0282-86-5860
URL <https://www.park-tochigi.com/wanpaku/>



©1998 スタジオジブリ
ピッピ



【わんぱく公園HP】

那須平成の森

特別プログラム 2026

Vol. 1
表面

1日じっくり森林散策 那須平成の森ハイク

5/9(土), 9/5(土), 10/3(土)
11/7(土), 12/4(金)

10:00~15:00

定員 各回 先着8名

対象 登山道の急峻な坂道を
登り降りできる小学生以上

料金 大人6,000円
小中学生4,500円



詳細はコチラ



那須平成の森自然調査 冬虫夏草編

6/20(土), 7/18(土), 8/15(土)
8/22(土), 9/19(土), 10/10(土)

9:15~11:45
13:15~15:45

定員 各回 先着10名

対象 小学生以上

料金 おひとり3,000円
2回目以降 2,000円



詳細はコチラ



那須平成の森自然調査 イモムシ編

6/21(日), 7/20(月祝), 8/9(日)
8/16(日), 9/21(月祝), 10/4(日)

9:15~11:45

定員 各回 先着15名

対象 小学生以上

料金 おひとり2,000円
2回目以降 1,500円



詳細はコチラ



お申込みは
コチラ

キノコの森歩き

7/25(土), 9/13(日), 10/11(日)

9:15~12:15

定員 各回 先着8名

対象 小学生以上

料金 大人5,000円
小中学生3,000円



詳細はコチラ



日光国立公園
那須平成の森フィールドセンター
☎0287-74-6808



HP



instagram



facebook



X

那須平成の森

地域向け
プログラム

栃木県民の日イベント
ちよこっと県民Day

6/13(土),14(日),15(月)

10:00~15:00

定員 各回 先着10名

対象 小学生以上

料金 県民の方は無料
県外の方は1,500円

申込 当日受付



モニタリング
プログラム

セイヨウタンポポをさがせ!
マップづくりで森を守ろう

6/13(土)

10:00~11:30

定員 先着15名

対象 小学生以上

料金 無料



詳細はコチラ



子ども向け
連続プログラム

森っこインタープリター2026
スタート編

6/6(土),8/8(土),11/14(土)
2/6(土)

10:00~15:00

定員 10名程度

対象 全4回参加できる
小学1年生~6年生

料金 おひとり1,000円/回



詳細はコチラ



2026

Vol.1
裏面



お申込みは
コチラ

子ども向け
連続プログラム

森っこインタープリター2026
ステップアップ編

6/7(日),8/8(土),11/15(日)
2/6(土)

10:00~15:00

定員 10名程度

対象 過去の『森っこインタープリ
ター』に参加したことがある
小学4年生~中学3年生

料金 おひとり1,000円/回



詳細はコチラ



日光国立公園
那須平成の森フィールドセンター
☎0287-74-6808



HP



instagram



facebook



X

とちぎ花センターイベント情報

2026年度とちはなカレッジ開催

とちはなカレッジは、年間をとおして専門の特別講師から楽しく学べる連続講座です。

4種類の講座が6月からスタートします。

- ☆魅惑の花 バラの育て方講座
- ☆植物で染める 草木染講座
- ☆季節のフラワーデザイン講座
- ☆生産者が教える育て方講座

詳しくはとちぎ花センターHP をご覧ください。

6月の体験教室 10:30～ 13:30～ 各16名

- 6/15 (月) 寄せ植えづくり 1,500円
 県民の日講座 花を選んで寄せ植えづくり
- 6/28 (日) 苔テラリウム 2,000円
 ガラス瓶の中に苔を植えて小さな世界をつくり
 ます



2026年度「とちはなカレッジ」案内

とちはなカレッジとは、年間を通して専門の特別講師から実践しながら楽しく学べる連続講座です

- ◆各コースとも実施者少人数は、5名以上となっております。
- ◆4名以下の場合は中止になる場合もありますのでご了承ください。
- ◆各コースとも申込み期間は、講座開始7日前までとなります。
- ◆手袋、ハサミなどの道具類は、こちらでご用意していますのでご持参不要です。

魅惑の花 バラの育て方講座

～NPK(肥料の魔法)でわおびみ 河合伸志先生の特別講座～

※4回の一年を通じての講座で、季節ごとの管理のポイントを学べます。
 「バラを育ててみたい種の花だけけど、や1つ自信がないー」そんな方は初級コース。
 「バラを育ててみたいけれど、まだまだ疑問点がいっぱいー」そんな方は中級コースが
 お勧めです。
 ※同コースとも定員は30名で、定員に達し次第締め切りになります。

コース	全4回	10:30～12:00	開催日	内容
●初級コース	(全4回)	10:30～12:00	6/6(土)	春のバラ管理
			8/29(土)	夏のバラ管理
●中級コース	(全4回)	13:30～15:00	12/5(土)	つるバラの管理
			1/23(土)	冬のバラ管理

●受講料 (全4回分) 4回分 13,500円 (税込み) ※初級に河合先生おすすめのバラ種1鉢付
 ※初級に河合先生おすすめのバラ種1鉢付

※講師のテキストとして「バラ講座～初級と手入れの12か月～(NPK油類)」(定価：1700円)を使用します。テキスト代は含まれていませんので、お持ちでない方はご購入ください。
 (講師が講師に花センターでも購入が可能です)
 お持ちの方は、受講時に持参してください。
 ※各コース別、河合先生が選んだおすすめのバラ種1鉢が付きです。

【講師紹介】

河合 伸志

横浜イングリッシュガーデンスーパーバイザー、NPK「魅惑の魔法」などで講師を務め、各地のバラ園の緑化デザインや管理指導などを行う。長年の栽培経験からくる植物知識は膨大で、特にバラに関しては詳しく、その一部はとちぎ花センターにも執筆されている。

栃木県栃木市岩舟町下津原 1612 ご予約は電話・ホームページにて受付けております。
 とちぎ花センター TEL 0282-55-5775 <http://florenc.jp>

とちはなちゃんドーム6月見頃の花

イランイラン

キフゲットウ

場所：とちぎ花センター 栃木県栃木市岩舟町下津原 1612
 休園日：月曜日 (休日の場合は翌日)、その他特定日
 開園時間： 2～10月/9:30～16:30 11～1月/9:30～16:00
 とちはなちゃんドーム入館料：

(6月～2月) 大人400円 小人110円 15名様から団体料金 大人320円
 (3月～5月) 大人500円 小人110円 15名様から団体料金 大人400円

☆園内への入園は無料です！ドームへの入館のみ有料です。

アクセス：お車でお越しの場合

東北自動車道 佐野・藤岡 IC から5分 / 北関東自動車道 佐野田沼 IC から25分

電車でお越しの場合

JR栃木駅からふれあいバス岩舟線で約30分

駐車場：無料 お問い合わせ：電話 0282-55-5775 <http://florenc.jp>

とちはなちゃん

47

春・夏の花情報

場所(住所)	花	見頃	内 容	アクセス	問い合わせ
樹の花自然園花の山 (芳賀郡茂木町小山1067)	スイレン	6月	南側の池に咲き、水面に丸い葉と花を浮かべて咲きます。午前中の散策で見ていただくのがお勧めです。スイレン科スイレン属。	【電車】 真岡鐵道真岡線茂木駅からタクシーで約15分 【車】 北関東自動車道真岡IC・友部ICから約30分 北関東自動車道宇都宮ICから約80分	樹の花自然園花の山 TEL 0285-65-1187
	キンシバイ		半常緑低木の黄色い梅のような形の花を咲かせます。園内中央から南側に多く咲いています。オトギリソウ科。		
	シモツケ		落葉低木の下野(栃木)にちなんだ名前の花。枝先に紅色の小さな花をたくさんつけます。バラ科シモツケ属。		
	ガクアジサイ		南側斜面や沿道に多く咲き、日本原産の紫陽花です。アジサイ科アジサイ属。		
	ニッコウキスゲ		多年草の花で中央通りの斜面や花の谷などに多く咲き黄色のユリのような花を咲かせます。ユリ科ワスレナグサ属。		
	ナツズイセン	7月	ヒガンバナに似た咲き方の多年草の花。秋から春にかけて水仙に似た葉をだします。花の谷斜面に群生しています。ヒガンバナ科ヒガンバナ属。		
あしかがフラワーパーク (足利市追分町)	ハーブ	5月～11月頃	1,000平方メートルのハーブガーデンには、様々なハーブが育ち、その色と香りが楽しめます。	【電車】 JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩約3分 【車】 北関東自動車道足利ICから約20分 東北自動車道佐野藤岡ICから約20分	あしかがフラワーパーク TEL 0284-91-4939
	アジサイ	6月上旬～7月上旬	移り気な花といわれてしまうあじさい(1,500株)ですが、一雨ごとに変わる花色の色合いを楽しめます。		
	熱帯性スイレン	6月下旬～11月下旬	水辺の花の女王・熱帯性スイレン、紅・紫・白等の色鮮やかな花が涼やかに可憐に咲き誇ります。		
黒羽城址公園及び周辺地区 (大田原市黒羽前田)	アジサイ	6月中旬～7月上旬	花の公園として親しまれている黒羽城址公園周辺に植栽されている約6,000株のアジサイが開花。公園内の橋上から掘跡沿いにアジサイを展望できます。	【電車】 JR宇都宮線西那須野駅から関東バス五峰の湯線で約40分「大雄寺入口」下車徒歩約10分 JR宇都宮線那須塩原駅から大田原市営バス雲巖寺線で約40分「大雄寺入口」下車徒歩約10分 【車】 東北自動車道西那須野塩原ICから約45分 東北自動車道矢板ICから約35分	黒羽商工会 (土日祝日を除く) TEL 0287-54-0568 大田原市観光協会 TEL 0287-54-1110

観 光 農 園 情 報

市町名	施設名	内 容	住 所	TEL	時 期	備 考
益子町	ブルーベリーと里山と	ブルーベリー	益子町本沼453-1	070-4206-1000	○ブルーベリー 6月上旬～9月上旬	【益子町へのアクセス】 【電車】 真岡鐵道益子駅下車 JR宇都宮駅西口から関東バス益子行きで約70分「益子駅前」下車 【車】 北関東自動車道 桜川筑西ICから約20分 北関東自動車道 真岡ICから約25分
	広田果樹園	ブルーベリー 梅 りんご	芳賀郡益子町山本64	0285-72-2831	○梅 6月上旬～下旬	
	遠藤ブルーベリー園	ブルーベリー	芳賀郡益子町七井2361-1	090-5994-7469	○ぶどう 8月中旬～11月上旬	
	谷口ぶどう園	ぶどう	芳賀郡益子町上大羽1108	0285-72-3149	○りんご 8月下旬～12月下旬	
	廣沢ぶどう園		芳賀郡益子町山本432	0285-72-2818	※栽培品種、収穫時期や直売情報等については、直接栽培農園へお問い合わせください。	
	岩崎りんご園	りんご	芳賀郡益子町七井1773	0285-72-5139	※天候などの影響により、収穫時期は変動する場合があります。	
	アップルランド島田		芳賀郡益子町大沢688-1	0285-72-5054		
	島田りんご園		芳賀郡益子町大沢3362-1	0285-72-4642		

体 験 情 報

市町名	場 所	内 容	料 金	アクセス	問い合わせ
足利市	八木節会館 (足利市福居町580-1)	【八木節の公演等】 日本三大首頭のひとつとされている、足利の郷土芸能「八木節」の公演資料をご覧頂いたり、実演を楽しんだりしてみませんか。八木節の実演は10名様以上の団体様で事前予約が必要です。	足利市八木節連合会へご確認ください。	【電車】 東武伊勢崎線福居駅から 徒歩約10分 JR両毛線足利駅から約15分 【車】 北関東自動車道足利ICから 約20分 東北自動車道佐野藤岡ICから 約20分	足利八木節連合会 TEL 0284-71-1214

アユ釣り解禁情報

場所	解禁日	内容	料金	問い合わせ	
大田原市 那珂川・箒川	6月1日(月)	天然アユが遡上する那珂川。解禁日には多くの太公望で賑わいます。	遊漁料 年券 14,000円 日釣券 3,000円	那珂川北部漁業協同組合 TEL 0287-54-0002	
鹿沼市	黒川・行川(なめがわ)	本部地区・行川地区・板荷地区 6月6日(土) 小栗川地区 6月20日(土)	鹿沼市街地を流れる黒川は、日光市南部を源流として、上流ではヤマメやイワナが生息する清流です。上流の板荷地区にはその清流を活かした「せせらぎプール」があり、市民の憩いの場となっています。また、アユ釣りシーズンには太公望でにぎわいます。	100,000尾放流 日釣券2,500円 ※当日現場購入5,000円	黒川漁業協同組合 (大塚宅) TEL 090-8807-3341 ※20:00以降のお電話はご遠慮ください。
	小倉川 (粟野川・思川・大芦川)	6月14日(日)夜明け	思川は前日光「横根山」を源流とし、思川の上流は粕尾川と呼ばれています。雨に下るにしたがって、粟野川、大芦川などと合流し水量が増します。水量が安定していることから、夏には多くのアユ釣り客でにぎわいます。また、大芦川との合流点付近では、地元の「かっぱ伝説」にちなみ、「小倉川」と呼ばれています。	23.5万尾放流 日釣券3,000円 ※当日現場購入6,000円	小倉川漁業協同組合 TEL 0289-78-5498 ※20:00以降のお電話はご遠慮ください。
	大芦川 (西大芦地区内)	6月28日(日)夜明け	流域が二股に分かれており、西沢には大天狗で知られる古峯神社や古峰ヶ原高原ハイキングコースがあります。東沢は大滝を源流とする手付かずの自然が残る清流で、純血種のニッコウイワナの生息地として知られています。下流は溪魚と鮎が共生する比較的緩やかな流れで夏場の水遊びなどにも人気があります。	栃木県産10万尾放流 日釣券3,000円 ※当日現場購入6,000円	西大芦漁業協同組合 (上澤宅) TEL 0289-74-2629 ※20:00以降のお電話はご遠慮ください
	荒井川	6月21日(日)	荒井川は上久我寄栗地区の上流にある大滝を源流として下久我、加圍、野尻に至る18kmを流れ、大芦川と合流します。「加藤山神社」、一根本幹の神木「千本柱」があります。また溪流釣りやアユ釣りが楽しめ、水のきれいなみんなの川として、親しまれています。	10,000尾放流 日釣券2,500円	荒井川漁業協同組合 (鈴木宅) TEL 0289-62-7076 ※20:00以降のお電話はご遠慮ください
	粕尾川 鹿沼市下粕尾松崎～上流	7月5日(日)夜明け	前日光「横根山」を源流とする思川は北関東随一の渓谷美を誇ります。思川の上流は粕尾川と呼ばれ、ヤマメやイワナが生息する清流です。春は溪流釣りで、夏はアユ釣りで多くの太公望でにぎわいます。また、秋には川沿いの樹木や遠く山並みが紅葉し、見事な景観を見せてくれます。	稚魚14.5万尾放流 日釣券3,000円 ※当日現場購入6,000円	粕尾漁業協同組合 (須藤宅) TEL 0289-83-0543 ※20:00以降のお電話はご遠慮ください。
	永野川 鹿沼市下永野倉木地先倉木橋～永野川・支流(会沢川・塩沢川・大鹿川・寺沢川)	6月12日(日)	鹿沼南西部の永野地区を流れる永野川は、上流に百川溪谷と呼ばれる溪谷があり、たいへんきれいな清流です。その溪谷にある三段の滝は素晴らしい景観です。また永野地区では、そばの栽培が盛んで多くのそば店が店を連ねています。	日釣券2,000円	下都賀漁業協同組合 TEL 0285-22-0402 ※9:00～16:00 ※土日祝を除く

観光やな情報

場所	期間	内容	アクセス	問い合わせ
黒羽観光やな (大田原市黒羽向町1639)	8月上旬～10月末(予定) ※やな場は5月1日から11月15日まで営業	「やな」とは、杉の丸太や竹で水流をせき止め、そこに打ち上げられる鮎を獲る昔ながらの漁具。すぐそばには鮎料理を食べられるやな場が隣接しています。	【電車】 JR宇都宮線那須塩原駅東口から大田原市営バス雲巖寺線で約30分「くらしの館」下車徒歩約5分 【車】 東北自動車道矢板ICから約40分 東北自動車道西那須野塩原ICから約30分	黒羽観光やな TEL 0287-54-0087
鹿沼観光下沢やな (鹿沼市下沢1035)	・5月2日(土)～6月12日(金) 土日祝のみ営業 ・6月13日(土)～ 毎日営業 11:00～16:30	鹿沼の清流「大芦川」に作られたヤナには、新鮮なアユが跳ねまわります。川の清らかなせせらぎを聞きながら、炭火でじっくりと焼かれたアユの塩焼が食べられます。また、イクスにはなした魚のつかみどりや釣堀で捕った魚を焼いて食べることもできます。 ※アユの提供は6月～ ※ヤナの設置は8月～10月末	【車】 東北自動車道鹿沼ICから約25分 駐車場:普通車50台	鹿沼観光下沢やな TEL 0289-62-8041 ※繁忙により繋がりにくい場合があります。
粟野町観光やな (鹿沼市深程870-3)	11:00～15:00 不定休	カッパ伝説の残る小倉川(思川)のアユが堪能できます。炭火でじっくりと焼かれたアユの塩焼をはじめ、アユの唐揚などがおすすめです。つかみ取りなどはできませんが、川辺にある店内の座敷で清流のせせらぎを聞きながら、お子様連れでも安心してゆっくりと過ごすことができます。	【車】 北関東自動車道都賀ICから約8分 東北自動車道栃木ICから約20分	粟野町観光やな TEL 0289-85-3092